京城日報 夕刊 二月六日(水)

けふの兩院 本會議は休み 委員會だけ

【東京電報】六日は貴衆兩院とも本會議を開かず衆議院は佐藤實氏の[illegible]委員會および各委員會分科會を開いた

解決の濟南事件 正文起草に着手
正式調印と共に 國民政府に信任狀捧呈

【上海五日發電】濟南事件解決に就ては日支交渉の結果、[illegible]は日本側は堀内[illegible]官、上村領事、有野通譯官、支那側周[illegible]局長、[illegible]交渉員がこれに當たる事となり周、崔兩氏は上海に留まり日本側と打合せ 正文起草に着手した、脱稿の上は日支雙方正文をつき合せ、字句修正、その他意見を交換し更に芳澤公使、王正廷氏間にて最後的協議を遂げた上芳澤公使は來週再び南京に乘込み正式調印をなすと共に國民政府に信任狀を捧呈する事となつてゐる

王正廷氏談

【南京五日發聯合】王正廷氏は車中にて左の如く語つた。日支交渉の最大難關たる濟南問題解決の大綱は日支雙方の努力と誠心によつてすでに解決した、前後十一時間にわたる四回の會見において撤兵條件の聲明、撤兵方法および損害賠償問題等の解決方法に關する雙方の意見は一致を見、引續き協議の上具體案を起草することになつた

中央部から山東に出張
撤兵問題とわが陸軍

【東京電報】濟南事件解決に伴ふ山東撤兵問題については目下軍部において[illegible]研究中であるが、撤退[illegible]に當たつては現地における[illegible]の協議を要するので[illegible]とであり、[illegible]

撤兵の報に 不安の色
山東居留邦人

【青島五日發電】濟南事件解決に伴ふ撤兵の報傳はるや在留邦人は支那兵の態度にさいなまれた[illegible]を恐れ[illegible]、[illegible]なほ[illegible]の不安はたかまりつゝある

撤兵開始は 二月以內 一ケ月後完了

【上海五日發電】我山東派遣軍の撤退について芳澤公使はすでに[illegible]に通告した[illegible]あつてその時期につきそく[illegible]ところによれば二月以內に撤兵を開始し開始後一ケ月以內にこれを完了するといふにある

東鐵回收 其他を協議
三省交通委員會

【大連六日發電】東三省交通委員會は[illegible]を開いてゐる
一、東鐵[illegible]回收
一、平奉鐵道[illegible]
一、[illegible]鐵道[illegible]
一、吉海線[illegible]工事延長及工費
追加
一、交通[illegible]設立
一、[illegible]工場新設
一、吉林省鐵道[illegible]に關する方針の決定
一、三省[illegible]
一、[illegible]

輸出附加稅徵收は 華府協定にもとる
國民政府に抗議 日本は列國と協調して

【上海五日發電】國民政府は新稅率實施と共に內地通過稅を撤廢し[illegible]にて徵收したる輸出附加稅を[illegible]する旨布告したが、右は華府會議協定に悖り海關制度破壞なりとの理由で日本は列國と協調し國民政府に抗議するに決定、[illegible]

大連の不當課稅抗議

【東京電報】大連稅關の輸出附加稅、[illegible]附加稅徵收につき外務當局は[illegible]として[illegible]ると共に芳澤公使および[illegible]より國民政府[illegible]に對し日支大連稅關協定違反なりとして[illegible]抗議を提出せしめることゝなつた

奉天でも嚴重に抗議

【奉天特電】支那側が[illegible]附加稅に對しては、さきに日本[illegible]により[illegible]の[illegible]があつた[illegible]なく、また[illegible]いから、[illegible]外務省から[illegible]に對し[illegible]は不當課稅であるからすみやかに[illegible]に對し[illegible]公文を以て[illegible]

陸境關稅問題 各地で解釋を異にす

【東京電報】陸境關稅問題は英國が[illegible]稅率の[illegible]に同意せるに對し、佛國は三[illegible]の[illegible]三分の一減を承認せしめたゝめ[illegible]により[illegible]が、三分の一が[illegible]つて英國の緬甸、佛國の安南、日本の安東、露西亞のポグラニーチナヤ等においては解釋を異にし[illegible]を生じて居る、[illegible]する[illegible]では[illegible]

平奉鐵道 國民政府に引渡

【北京五日發電】平奉鐵道は東三省側が一ケ月二十五萬元宛の利益配當を受くる契約の下に管理權および[illegible]を國民政府側に引渡すこととなり今後[illegible]北平政府の管轄に屬するはず

邊防總司令 宣誓式 日本側も列席

【奉天四日發電】東北邊防總司令、副司令[illegible]、萬福麟副司令および三省[illegible]委員の宣誓式は四日正午より總司令部において擧行され日本側[illegible]から數名列席した

泰安紡績工 惡化の兆

【漢口四日發電】泰安紡績支那人職工は[illegible]の[illegible]で惡化の傾きあり[illegible]警戒中である

英第三皇子殿下 五月御渡日
ガーター勳章御贈呈

【ロンドン五日發電】英國第三皇子ヘンリー親王殿下は愈々五月當地御發御渡日、御父陛下から日本天皇陛下に御贈進のガーター勳章を傳へらる

塩務稽核所 南京に移轉
日英佛銀行團狼狽

【北京五日發電】塩務稽核所は昨日より南京移轉を開始し塩稅三千五百[illegible]の[illegible]と共に昨日[illegible]に[illegible]萬元を南京に[illegible]二千余萬元の塩務[illegible]で日英佛銀行團は[illegible]ので[illegible]

首相問責決議 實現困難か
貴族院の大會派 研究會は自重

【東京電報】火曜會の申合せに對し貴族院の大會派研究會は[illegible]を政府の[illegible]に供せんとする[illegible]により[illegible]しうる申合せであるからその趣旨には贊成なるが同問題につき[illegible]としては自重することゝなつた、從つて貴族院における[illegible]問責決議案を提出せんとする[illegible]は[illegible]實現困難と見られるに至つた

不信任案 足なみ揃はず
民政黨獨自で行くが

【東京電報】民政黨は內閣不信任案を九日上程で各派の賛成を求めたところ、無所屬の賛成の外、[illegible]その他小會派は[illegible]において異論あり、新黨[illegible]に[illegible]であるため[illegible]獨自[illegible]これを上程するに決した

地方官異動
福永千葉縣知事の後任その他

【東京電報】故福永千葉縣知事の後任決定に伴ふ地方官異動は左の如く決定本日發令のはず

任千葉縣知事(二等) 埼玉縣知事 宮脇梅吉
任埼玉縣知事(二等) 富山縣知事 白根竹介
任富山縣知事(三等) 北海道土木部長 山中恒三
任北海道土木部長 大阪府警察部長 村井八郎
任大阪府警察部長 京都府警察部長 池田清
任京都府警察部長 新潟縣警察部長 田口易之
任新潟縣警察部長 石川縣警察部長 中村安次郎
任石川縣警察部長 [illegible]部長 [illegible]
任[illegible]部長 [illegible]
任北海道學務部長 [illegible]

府稅賦課率改正
特別所得稅附加稅を加へ所得稅附加稅の賦課減率 七日附て公布されん

七日附府令第十一號で府稅施行規則中一部改正を公布されることになつてゐるが此改正は[illegible]營業稅として賦課し得べきものを地稅附加稅、[illegible]附加稅、所得稅附加稅、營業稅附加稅、家屋稅附加稅、取引稅附加稅、地方稅、船稅附加稅、地方稅、車輛稅附加稅、となつてゐるものを更に特別所得稅附加稅十七分の七賦課を加へ、所得稅附加稅の課稅萬分の十四を百分の七に減額したものである

私立學校 規定改正
取締と助長の爲

總督府學務局では七日附府令で私立學校規程の一部を改正することになつてゐるが、これは昨年四月現行私立學校規程の範圍を受けず私立各種學校類似の教育機關が二千余ケ所に達するのでこれを私立學校規程の範圍に入れ取締を行ふと共に一方これが助長をなさんとするものである、なほ現在類似の主なるものは幼兒[illegible]、普通、成人[illegible]、宗教等二百二十余ケ所である

專門學校授 業料値下 十圓を五圓に

[illegible]專門學校入學者檢定試驗の手數料は從來七圓であつたが二月六日付府令第九號で五圓に低下された

本府の紀元 節拜賀式

[illegible]十一日の紀元節に際し本府では第一會議室において拜賀式を擧行することになつてゐる午前十一時二十分からは在位有功の本府職員表彰式を行ひ[illegible]、中樞院議長、同副議長、[illegible]は本府判任官、同待遇者拜賀する事になつてゐる

米國建艦案 遂に上院を通過す

【ワシントン五日發聯合】建艦論議の火花をちらしつゝあつた巡洋艦十五隻、航空母艦一隻の建造案は遂に五日アメリカ上院を通過した

ボラー氏の修正附

【ワシントン五日發電】米國上院は外交委員長ボラー氏の戰時中立權修正案を[illegible]したボラー氏の修正は[illegible]戰時中立國の權利を定めるための[illegible]會議を[illegible]くものである

宗教團體法案

【東京電報】五日の貴族院[illegible]で宗教團體法案を[illegible]に決定し、五日頃までに貴族院へ提出する筈

デ、バレラ氏 逮捕さる 反英運動の廉で

【ロンドン五日發聯合】前アイルランド共和國大統領デ、バレラ氏は五日アルスターにおいて復活祭運動の廉でイギリス官憲に逮捕された

フォッシュ元帥 容態惡化 ─四日夜來

【パリ五日發聯合】感冒から肺炎の徵候を併發し絕對安靜裡に療養中であつたフォッシュ元帥の容態は四日夜惡化重態に陷つた

辭令

水原郡[illegible]山林部長 渡邊豐日子
新義州稅關長 (五日附) 井上主計
大連、旅順、四平街、長春、吉林、ハルビン、奉天、撫順及本溪湖へ出張を命ず(五日附)

朝鮮畜產協會

京城倶樂部に於て朝鮮畜產協會役員會を開催し別府博覽會に對する畜產特設館開設計畫に關する協議をなす筈

道課署長會議

京畿道警察部にては六日午後二時より部長室に於て臨時課署長會議を開いた

人

◇宮尾舜治氏(東拓總裁) 入城中七日[illegible]滿洲へ赴く筈
◇石川鴻吉氏(同上) [illegible]
◇那須[illegible]氏(田崎銀行副長) 六日入城[illegible]のため來城、九日まで滯城の豫定
◇河村[illegible]氏(新任釜山地方法院檢事正) 七日午前十時十分京城驛着任
◇吉市[illegible]氏(京城道理學務課長) 新任挨拶のため六日本社來訪
◇山崎[illegible]氏(元山府尹) 二月五日入城南山町一、吉田雄次郎氏方滯在
◇宮本[illegible]氏(安東水道理事) 同部明治太郎氏(平南財務部長)
▲上田[illegible]氏(平南理財課長) 五日入城總督府へ
◇山中大吉氏(辯護士) 五日夜釜山に向け出發七日朝歸京の筈
◇高橋[illegible]氏(簡易保險局事務官) 九日出發赴任につき六日本社來訪
◇半木[illegible]氏(朝鮮米穀支店長) 六日朝入城不知火へ
◇原木[illegible]氏(朝鮮殖產銀行事務) 五日夜入城前屋へ
◇森[illegible]氏(新任遞信局[illegible]課長) 六日午後七時四十分着任の豫定
◇久保[illegible]氏御母堂 貴金町三丁目、久保[illegible]氏の母堂ナラキクは六日朝死去、七日午後四時大和町西本願寺に於て告別式を執行

奉和のかゞみ

◇漁撈問題はハッキリしすぎるといけない。いゝ加減はなほいけない。持ち出さるゝがなほわるい。
◇十一時間徹夜で濟南事件解決。調印式とはちがひますがね。
◇阿片と麻雀では「撤收」は出來るが「解決」は出來ぬ。「誠意」がないからである。
◇ある人が藤氏に面會を申し込んだら、六時に來て下さいとあつた。午後のですかと反問したら不是とあつた。
◇前夜の阿片と麻雀は翌日は正午までねる。正午までねては役人勤めは出來ぬと藤氏は散じて來ぬ。
◇黎明を、黎明を、黎明をしらぬ國民は悴だも出來ぬ、安眠も出來ぬ。
◇家賃値下げ、これにこの理想的運動の一つ。

あすの天氣 ?

支那北部の高氣壓は南下して支那中部から朝鮮に向つて來たので全鮮は大氣は良いが南仁地方は曇り全州には降雪がある。明日も大概天氣良くあたゝかい。

溫	氣	豫報
最高 五	正午 六	晴時々曇
最低 零下 六・(零下)	零下 [illegible]	

妖鬼流血錄 (155)
長谷川伸 作
木村哲二
伊藤幾久造 畫

窮迫の越中守 (三)

「殿は無事で居るか……」
越中守、焼け死んだものと諦めてゐたものの、やつぱりこれが氣になる。身近く寄つて來たおせんに、相も變らずこの科白だ。おせんの心中、チャンチャラ可笑しくつて、お臍で茶を沸してゐたに違ひない。
「お殿さま……」
おせんいよく越中守の傍近くまで寄つて、
「實は鬼組の使でござんす……」
と、下から上へ、越中守をぢろりと見る。
「無禮者……」
越中守殿、顏色蒼白の短氣を膝皆に蹴け出して、小姓の持つた太刀、執るなり拔き打ちの險惡。
「まア、お待ちなさいよ殿さま……」
人を食つたおせん、嫣然と、お客にしなだれかゝるあの仕科だ、「變に指一本でもお觸れなさると、お家の騷擾ですが殿さまのお命があぶなうござんすよ」と申すのがね、お屋敷は燒けてしまふ、火事を幸に、どうせ一度は燒けてしまつたといふことになるだらうと、先を見越した鬼組では松平右京亮とかおつしやる殿樣に、樣硯をお預けして、時取樣へほんたうの猿を譯して貰ふんだつて力んでをりますのを、この「鬼」が、それぢやア邊鄙樣のお殿樣がお氣の毒だと申しまして、自分から大役を引受けてお何ひしたんでござんすですから、殿さまが無事にお戻し下さることは勿論、指一本でもお觸れなさると、鬼組の人たちは、何んなことを仕出かすか判りませんよ」
と澄して文句。かういふ役をふつたら、水搔きのおせん能に千兩役者だ。
「それでは、其方の覺悟に應じて申すが……」越中守臨音は趣を申すが……」
一吹いて、
「一發硯は持參してくれたのか」と聞かいゝ。
「樣と樣によれば、樣硯はきつとお返しするつもりでございます」
「樣と欲……と申すのは、どういふことぢや……」
「樣硯が欲をおさめるなすつて、お部屋樣をみんな鬼組へお下げ遊ばすことなんでござんす……」
こんな挨拶をいつて立ち上がつた。
越中守近侍を呼んで婦女の仕度をさせた。
越中守の部屋で用事を呼んで取締の仕度を申附けた。
「それでないと、ほかの……」
「其方の前で抵抗しなくてはいけないか……」
「生がすんで以上と申すまい、まつて參ることになつて、頂きますれば、明日とも申さず、お邸のうちに、毎度何ひつけの用がありまして、必ずお返しいたせば、樣硯は必ず返すであらう」
「よし……然らば鬼組の樣硯は朝迄に返すであらう」
といふのに、越中守は平氣のやうなが、越中守は居間まで退りつゝ、家臣を呼んで婦女の仕度をさせた。
やがて、水搔きのおせんの見てゐる前で、大名の奧家中が一人出て來た。
「醜で、この女を門前まで送りつかはせ……」越中守まるい頭をいつた。
「ほんたうに、せつかく坊さんにおなりなすつても、何にもなりませんよ……」
おせん、氣味が悪くなつたか、目を見開いて、
いひたいことをツケツケいつてツンと外方を向くおせんの妖婦ぶり。越中守再びカッとして、「うぬッ」といひざま、またしても太刀に手がかゝる。
「まア憎らつぽい殿樣だこと、だが、怒つては御損なさいますよ……はた、殿樣よくお考へ遊ばせ、鬼組は一筋縄ではいかない者揃ひでござんすから、殿樣が御短氣をお起りにならなければ、どんな事をしたつて樣硯はお返ししませんし、その上に、松平右京亮の殿樣のお口からでも公方樣へほんとのことが洩れたらどうなさいます、ねえ殿樣惡いことは申しませんから、ようくお考へ遊ばして頭をまるめて、お部屋さん方を綺麗へお下しなさる方がお得でござんせう」
越中守惡逆な沈默、一國一城の主人たる身が、どこの馬の骨だかわからぬ女に翻弄されても、手打ちはおろか、叱りつけることも出來ぬとは……と思ふと、冬だ

本欄內御照會は特別に一手取扱 電話本局三三六六番 大阪相互通信社

品質絕對保證 春夏物 小倉服 問屋 申次見本帳 進呈 大阪市東區內本町一丁目 若原重本店 電話東一四一〇 振替大阪一〇七五〇四

高級トンビ 洋服オーバ 見本帳御要求次第進呈 羅紗製品卸商 福田辰商店 大阪市谷町二丁目 電話本局二八五二 振替大阪四九番

見本帳進呈 小倉洋服地 大阪谷町二 木下佐商店

學生帽 大阪市東區久寶寺町四丁目心斎橋筋西 電話本局四六五番 振替大阪三八〇九番 梅園大阪支店

優良 學生カバン 大阪 西川孝商店

見本帳送呈 各種ズボン 小倉服 製造卸 大阪東區石町一 若原武商店

有名アイジ靴、イーグル靴 ゴム 皮製 各種クツ卸專門 大阪市東區南久太郎町心斎橋筋 山下芳松商店

蝶票洋傘 問屋 大阪市東區北久太郎町四丁目心斎橋筋 合資會社 横田商店 店內陳列 絕對正札

虎印メリヤス各種 大特賣中 軍手代用品出現 大阪北區 天神橋一八 吉川長商店

春物 洋服品揃 商店に限り生地見本、相場表送呈 大阪市谷町一 石尾仁本店 大阪優良品商店案內

否認せず肯定せず　謎は更に深まるばかり

西大門署の犯人も薄弱

だが頻笑める原署長

事件は謎を生み茶屋町強盜事件の成行はどうなるか……問題はたしてどこ、西大門署を訪ふに「犯人はすでに本町署に捕はれて居るし」と原署長以下かたく口を緘して眞相に觸れないが犯人の人相や服裝が全く當時の情況と符合し、一方本町署では茶屋町強盜逮捕の件を打ち消して居る際とて西大門署の犯人こそ最も有力な者と目されて居る原西大門署長は本紙の質問に對し否定も肯定もせず [illegible] 「眞犯人といはれて居る男、金兩名は六七分その嫌疑も晴れて見込みなくなつて來たが、例の紙の犯罪を否認するかどうかは今のところ明言出來ないがいづれ判明するだらう」と語り、取調べを行つた結果自白にも又有力な事實を否認しながらも「例の六人組強盜團は強盜としての取調べはすんだが、未だ強盜としての取調べはすんでゐない」とあいまいにごしてゐる

鍵を握る　疑問の金時計

これは困つた問題

某署々長の話

問題の金時計の眼外にある某署々長は語る　西大門署に又も茶屋町強盜四人組の人が捕まつたつてね、本町署の調べした金時計……西大門署の犯人の外にもいづれに眞犯人の何れかゞあるかゞ……事件は何れに困る事が出來たものだ、勿論詐しくは知らないが本町署にははじめから少々無理な點がある樣に思はれたがね……西大門署は有望な犯人を押して居り、その要件手數が合理的な點から見ても先づ十中七八までは西大門に凱歌があがるものと思はれるが犯人の決定の鍵は一に金時計一個の行衛にかゝつて居る事とて金時計を先に手に入れた者の勝だ [illegible]

全半焼　卅五戸

下戸塚の火事

【東京電話】五日午後七時二十五分府下、戸塚町下戸塚一六商店旅館前より發火し [illegible] 消防隊より六台の自動車が出動し [illegible] 鎮火した [illegible] 損害は [illegible] 焼失した [illegible] 原因は [illegible] の火の不始末からである

新鋭府廳に　兩選手を加ふ

渡邊投手と立石三壘手　球界の期待かゝる

昭和三年の野球界は [illegible] の投手、[illegible] によつて [illegible]

入城

[illegible]

方面

[illegible]

誘拐事實を極力否認

檢事は懲役一年を求刑

[illegible]

示し

[illegible]

實戰を想はす諸兵連合演習

壯烈なる大繪卷物　淡江左岸に展開さる

攻防防禦とも殺氣の中にたなやかな [illegible]

西軍

(防禦軍) [illegible]

攻擊

[illegible]

蕃復

[illegible]

天然色寫眞が　簡單に出來る

犯罪捜査上の一大貢獻

寶來憲兵中尉が成功

[illegible]

寫眞

が [illegible]

傍聽人押かけ　弟殺し公判開く

被告席にうなだれ　裁きを待つ大和田

[illegible] 京城地方法院第四號法廷において末廣裁判長、小野 [illegible]

アフガン人　狩り繼續

【ボンベイ五日發】[illegible] アフガン人狩は五日朝まで繼續されたが、アフガン人の死者十二名だけは判明して居る

牛三頭燒死

【滿洲發】[illegible]

逃出した夫　妻から離婚請求

[illegible]

古剛新進入亂れて　展開されん美しき戰ひ

紀元節の佳き日―來靑閣で

我社の全鮮婦人歌留多大會

[illegible]

盛大

[illegible]

飾る

[illegible]

全鮮を股に　僞通帖で騙る

被害莫大の見込み　犯人釜山で捕はる

【安東縣特電】[illegible]

繁忙

[illegible]

到着

[illegible]

千體會の映　講會

[illegible]

ジャッキークーガンの大競馬涙の喜劇
ジョニー髪を切れ　近日中央舘に上映　封切

みゝずの出ぬ　排水栓の設備法

内務局から各道へ注意方法を通牒す

[illegible]

京城を劈頭に　春の競馬開く

四月の京城から　新義州の六月を殿りに

[illegible]

京城　四月一日、二日、三日、七日
釜山　四月十三日、十四日、十五日、十六日
大邱　四月二十八日、二十九日、三十日、五月一日
平壤　五月八日、九日、十日、十一日
新義州　五月二十二日、二十三日、二十四日、二十五日
六月五日、六日、七日、八日

新車十臺を注文す

四月一日から新線開通

[illegible]

京城タクシー

市内何處でも一圓均一

[illegible]

塩田事務官寄附

[illegible]

貨物列車脫線す

[illegible]

飛行機射出　飛行大成功

【横須賀五日發電】[illegible]

松山氏先づ大勝

世界撞球選手權大會

【ニューヨーク四日發】[illegible]

購買公告

[illegible]

大蒜　アルリー

ホワイトラインチ　(京城)

謝近火御見舞　上村喜七

謝近火御見舞　卯尾崎武三郎

謝近火御見舞　中崎茂三

謝近火御見舞　服部組

謝近火御見舞　山田利吉

謝近火御見舞　前田天壽堂

謹告

舊正月に付來る二月十日より十八日迄九日間午勝手休業仕候間顧客各位に謹告仕候
京城府黄金町一丁目百八十一番地
北京料理　雅敍園

皮黴科　淋疾・黴毒・生殖器障害
塚井醫院

弊商會工場及倉庫今回火災の節は早速御馳付御盡力被下難有御禮申上候混雜中尊名御伺ひ洩も可有之候以紙上御厚禮申上候
龍山三幸商會
店主　桐木喜一郎

謝類燒御見舞
京城府漢江通十三番地
櫻井商店
セメント工業部

謝近火御見舞
川崎鐵網工場京城分工場

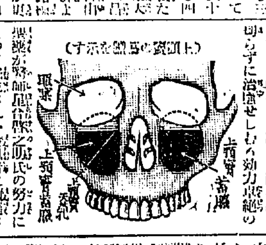
母ナラキク儀豫て病氣の處藥石効無く本日午前五時五十分死去仕り候間此段御通知に代へ謹告仕り候
昭和四年二月六日
男　大久保眞敏
青山知信
西山清助

鼻病の難症

人間を不具や白痴にする

慢性蓄膿症と肥厚性鼻炎を切らずに治す藥療法

來れ



鼻病の爲め成績の惡い學生

[illegible]

選科生及聽講生募集
京城帝國大學法文學部

苗木の植込時期が近付キマシタ
當農場ノ苹果櫻桃苗木
望雲採種農場

京城南大門通三
常盤旅館

小兒科
吉田醫院
醫學博士　吉田得次

津村タンス店

フーセンスリンゴ飴
松の實飴
京城菓子株式會社

國境の地方病調査旅行記（十四）

城大醫學部外科教室　金明學

[illegible]において[illegible]でない、[illegible]股關節では[illegible]的に[illegible]がない。けれどもレントゲンで診斷をすれば下脚および大腿骨頭には少くとも變化あると思はれる。まあざつと申しますとこんなもんです。それから患者の男女の別について成北茂山地方のみの患者においては男子より女子が多いといはれて居るが今回私が調べたる各所のものを通じますに私の調べでは女子よりも男子が多くしてしかも男子の方が病狀一層著明で酷くして女子の方は一般に輕度である。又指關節にまづ變化が來るしその程度もひどいといふけれども私の調べた處によると[illegible]關節が大きに射關節で他は上記したる順序である。

[illegible]骨疾患[illegible]があるといふことをした。[illegible]狀腺の[illegible]に[illegible]い[illegible]がある「カメ[illegible]コンブ」をブタの肉と一緒に煮た汁をたべると治るといふ話[illegible]い[illegible]である取りも[illegible]ずドイ[illegible]がきくといふ話である。[illegible]川に出ればもう上記の患者は見られない。非川で士[illegible]といふのは「[illegible]ヂストマ」である、平北[illegible]に[illegible]かたく[illegible]の[illegible]べの[illegible]を依頼する[illegible]州までいつてたのですこれで國境は殆ど全部を廻つた事になる。以上は旅行中の經路を[illegible]したゞけでこれでは[illegible]が濟まない[illegible]について大凡ましを記すことにします

◇　◇

以上各所で調査したる地方病は二つであります。

（一）朝鮮西北山間における[illegible]不[illegible]の骨疾患即ち「[illegible]」

（三）甲狀腺腫である。

これ等のものは如何なる疾患をいふのであるかを簡單に申すと原因不明の骨疾患（いはゆる士[illegible]）は[illegible]關節、[illegible]關節、指關節、[illegible]關節、足關節等の骨端が肥大して太い節を作つてゐるもので常に[illegible]である、[illegible]なのには[illegible]關節、肘關節であつて[illegible]は[illegible]して運動の際一種獨特な[illegible]を[illegible]すると同時に[illegible]を[illegible]へ[illegible]關節には[illegible]されたる小[illegible]片を[illegible]れる場合があり下[illegible]肉は[illegible]して[illegible]は[illegible]又[illegible]し[illegible]關節は[illegible]されて百五六十度屈曲してゐるも全然[illegible]狀態ではない。その他肋骨と肋軟骨との[illegible]に[illegible]狀の[illegible]を[illegible]なる場合もあるが多くの[illegible]

[illegible]がこれは[illegible]つたことであつて[illegible]もないことでごく[illegible]の[illegible]をる疾患には如何なる[illegible]か[illegible]期が不[illegible]なる[illegible]期にかしてまうしますと[illegible]期から二十[illegible]で即ち[illegible]期にかゝるものが多いのである（[illegible]は國境地方特異の骨疾患者）

少年犯罪と教育程度　低い程多い

子供の犯罪はどの位の年頃において最も多いか、又その教育の程度による犯罪の如何について調べた[illegible]つぎのやうな結果が見た、[illegible]少年三百二十八名によつて

年齢	員數	年齢	員數
十一歳	一	十六歳	八六
十二歳	二	十七歳	八一
十三歳	四	十八歳	七九
十四歳	五五	十九歳	一一
十五歳	八	二十歳以上	一

以上三二八名

修業程度　員數　修業程度　員數

修業程度	員數	修業程度	員數
尋一	六五	尋六	四
同二	四四	高一	八
同三	六四	同二	五
同四	四九	中學一	二
同五	三四	同二	一
		未詳	二

即ち教育の程度の低いほどその犯罪が[illegible]い事が分る。つまり教育の程度がいかに大事であり、教育の低い子供十六七歳前後において[illegible]は特に保護者の方が子供が悪い[illegible]に染まないやうによく注意すべきである

[illegible]のやうに十四歳までは比較的少いが、十五歳からにはかにその數が殖えるのは、[illegible]が原因になるのであらう。或ひは小學校卒業の年頃に當たるから暇になつての手のこそばゆさからの犯罪かとも見られるそれが十八歳後は漸次數が減じて行く[illegible]が分る。それでは學力の程度のいかんを調べると

陶器を中心に　【完】　變態な要求とは？

松永氏　少しこれは脱線になるかも知れないが、[illegible]の要求といふやうなものがあります。[illegible]といふどうかしいが、何かから[illegible]でないそんなやうなものがあるといふ氣がする。それが一般の[illegible]物に現はれてゐはしないか。[illegible]工藝品として取扱つてゐる中には皆そうさせうけれどもその最も現はれてゐるのは陶器だと思ふのでありますが如何でありませうか。

多田氏　そんな[illegible]もありますね

中村氏　[illegible]いて[illegible]へば[illegible]味から來る[illegible]はさうかも知れないが此の[illegible]にも正則なる[illegible]味と[illegible]な[illegible]味とがあります

淺川氏　それは面白い問題だと思ふ。私はかういふやうに考へる前にも話した[illegible]用といふ問題の先きに個性と云ふものがありますその個性が土に入つてそれが工藝品の材料となつて現はれた時、しかも[illegible]その[illegible]すべてがそこにぴつたりと合つて來たそれが[illegible]にもなるし[illegible]的にもなるといふ……

多田氏　今の[illegible]要求の問題は踏みはづしたといふ興味になると思ふ、

淺川氏　踏みはづしの興味、一部の茶人などの要求の[illegible]成、それは工藝にはならない、[illegible]的でないとはいひますけれど……

松永氏　私の話は[illegible]だから問題にはならないが、[illegible]私が考へてみたものだから……

中村氏　[illegible]性であるといふけれどもなれはそうと片づけることは出來ない、

會場　本社貴賓室　會した人

淺川伯教氏　加藤[illegible]氏
志賀[illegible]氏　岩見[illegible]氏
松永工氏　[illegible]
中村誠氏　多田毅三氏

笠神氏　それは[illegible]性ではない、[illegible]有性といふ方から[illegible]明する方がよくはないかここに二人の女があるとして一人は三十二相を[illegible]へて居る正[illegible]ですな、けれども[illegible]れた、だから[illegible]される。また一人は[illegible]くぼがある、[illegible]し[illegible]かくぼがある、これは[illegible]だしかし[illegible]有だ、だから[illegible]される、十人並は[illegible]有でない、だから[illegible]されぬ、

松永氏　實に[illegible]な質問だがね……いびつになつたり一寸とまがつてゐるやうなものを好むのは一つの[illegible]態性でありはしないかと思はれる。しかしそれを追求する、[illegible]すると[illegible]時の[illegible]を[illegible]する

中村氏　それは間違いでないと思ふ。つまりこれを[illegible]方面から見て總督府[illegible]のごときは大変關の兩側に入口が同じやうにあつてシメトリーとが正[illegible]であるが然らば吾々の住む家の玄關の側の右に窓があるから右の方にも窓があるのが正[illegible]かといへば決してさうではない。これはいはゆる[illegible]かも知れぬ。けれどもその方が却て[illegible]を[illegible]

多田氏　ゆがんでゐるのが面白いといふが、ゆがんでゐれば[illegible]ではないのだよく説明すれば[illegible]がゆがんでゐるから[illegible]であるといへば決してさうではないが[illegible]然らば[illegible]たちの[illegible]が四角であれば[illegible]でないといへば決してさうではない。やはり[illegible]れがあつたがなんかして初めてそこに[illegible]的[illegible]が生れて來るものでありませう。

松方氏　[illegible]や[illegible]などがゆがんでゐるのを好むのが[illegible]だと思つてゐたが……

淺川氏　踏みはづしたものですね。

多田氏　ゆがんでゐて良くなつてゐるものと[illegible]いものがあります[illegible]から一概に[illegible]することは出來ないと思ふ。

中村氏　やはり綜合して見て初めてよい、[illegible]いの[illegible]が起るものだと思ひます。

多田氏　だから踏みはづしたからといふて[illegible]いわけではないのだね。

淺川氏　そのゆがんでゐるところにも個性なるものが現はれてゐてそこに美さが表はれるのだと思ひます。で美しさに對する[illegible]が[illegible]なくなつたといへるのであります。

松永氏　そこに美術の議論と云ふことが生れて來るのでせうね。

中村氏　寧ろ其の踏みはづしたものの内に良いものを見出すといふことが大切なのだから[illegible]が大切になる[illegible]であります

松永氏　私の變態要求はどんな結果になつたのかね

中村氏　すべてこの變態性といふことに就いては非常に疑問をもつてゐるのですからへ……（一同笑ふ）

全鮮婦人かるた大會

第七回

△日時―二月十一日（紀元節）
△會場―本社來賓閣
△會費―無料
△賞品―正副賞澤山
△來觀歡迎

主催　京城日報社

カゲセリフ

◇……問題の大河内傳次郎がいよいよ[illegible]活を退社し獨立プロを起こしマキノと提携しすでに[illegible]の[illegible]で光明智子と共演し映畫「[illegible]」の撮影に着手したとの報がある

◇……[illegible]來日活の作品は殊にその時代劇は監督の手法、俳優の演出は幾分自由な所が見出されるがストリーは[illegible]分に古味がかつてゐる。

◇……大河内の[illegible]いかに華[illegible]なりとも、映畫の[illegible]上[illegible]からのがれ得ぬのは[illegible]である

◇……こゝに[illegible]じたのだらう[illegible]にかこつけて彼は日活をのがれ新らしい[illegible]のみなぎるマキノと手をつないだ

◇……伏見との問題が惹起された當時[illegible]の凡ならざるものにたどになる[illegible]いふ[illegible]でまるくおさめられた彼である

◇……いはゆる「大河内」問題にたいし單なる[illegible]のみとみるのはあまりにも彼をしらない見方である（[illegible]人）

受驗の準備　今晩の課題（答案を募る）

國語（昭和三年京城師範）

一、次の文を平易に解釋しなさい

[illegible]内を出で海岸に到る。[illegible]の濟といふ處なり、かの[illegible]命が大[illegible]命と[illegible]せられしは此處なりとぞ。折から日は[illegible]平線に近づきて[illegible]も水も金色に輝き、美しさいふばかりなしなぎさに立ちて[illegible]しのべば、そのかみ[illegible]にいかめしく向ひあひけん英雄の姿、今そのあたりを見るが如く、打寄する波の音は何事か語るに似たり。

算術（昭和三年京城師範）

（1）[illegible]に[illegible]を入れてあつた[illegible]$\frac{5}{6}$リツトル出し次に$7\frac{3}{4}$リツトル出したら[illegible]が$32\frac{3}{8}$リツトルあつた[illegible]の中に何[illegible]の水があつたか

（2）1日4分[illegible]時計がある此の時計は2日と6時間[illegible]何分[illegible]か。

地理（昭和三年京城師範）

一、京義線方の[illegible]に付いて知つて居るだけ述べなさい。

二、朝鮮の主なる鑛産物及び産地を舉げなさい。

將棋新手合（二）

於東京市日本橋區[illegible]

（[illegible]は前號掲載の局面）

左香落　△初段　[illegible]田[illegible]氏（東京）
▲[illegible]　[illegible]田[illegible]氏（東京）

指手〈△[illegible]田氏なし▲[illegible]田氏なし〉

△九四歩▲九六歩△六二銀▲四五歩△同銀▲一三歩△同歩▲同香△三四銀▲一六歩△一二歩▲二六歩△一七歩成▲同桂△一六歩▲一二成△一と（以下次號）

（[illegible]木七段講評）

（上手）九四歩と突くのは、玉將の懷を廣くするのと、後に端を仕掛ける意味が含まれているから當然の手である。

（下手）九六歩と應ずるのは至當である。當今氏の一手を抜いて攻勢に出る戰法も相當研究されているが面白くないのである。

（上手）六二銀と上つて、玉將の側を早く固ふのは、急戰に備へ力勝負に誘導する意味である。

（下手）四五歩と挑戰するのは、是を機會の攻めである。

（上手）一三歩と打つのは、定跡の手である。

（上手）一六歩打ちは、當然の應手である。

（下手）一二歩成は、決戰の意味である此處で既に二六飛と出す指方もある。

寒中の水……どうして藥に向る…

◇寒中の水を飲むと藥になるといはれておりますが、寒中の水がわれわれの體によい影響を[illegible]に[illegible]べると、寒中には水に多量の[illegible]を含有してゐるから食欲や胃の機能に活力を與へるからだといはれております。

◇そこで寒水の效果があるのでありますが、なほ寒水の含む[illegible]の作用により、體内の老廢物が分解されて自然に組織が淨化されるのであります。つまりこれ等が寒水の[illegible]が云々される原因と見るべきでせう

◇つぎに寒水とても外的に[illegible]をおよぼす[illegible]が多いのです。即ち井戸水でお[illegible]を洗ふと肌があれますこれは[illegible]水には[illegible]が多い[illegible]石灰の含む脂肪酸と[illegible]の[illegible]に水に不溶[illegible]の物質を構成するのであります

◇この不溶[illegible]物質の[illegible]に[illegible]洗濯してもよごれがよく落ちず、しかも皮膚を[illegible]すのであります。

◇そこで普通井戸水で洗顏する[illegible]は[illegible]水となり、皮膚をあらしません[illegible]の水は[illegible]されて[illegible]りますから[illegible]ならば[illegible]やうな[illegible]はありません[illegible]水にはなるべく一度煮沸したものを用ひるべきであります、或は[illegible]器を用ひて軟水にするがよいのです又一つまみの[illegible]を混ぜると軟水化されますから、お[illegible]の[illegible]を荒さないものであります

ラヂオ　JODK　プログラム

二月七日　木曜日

東亞倶樂部……ウイリアムフオツクス社超特作『サンライズ』全十一卷ジヨージオブライエン、ジヤネツトゲイナー共演時代劇『[illegible]五郎』全九卷

午前一〇、三〇　氣象概況、各地天氣情況
同一一、〇〇　料理獻立、日用品値段
午後〇、三〇　童話
一、〇〇　家庭講演『針供養のお話』　下野茂　昭和女子職業[illegible]所
明八日が針供養の日になります、日本全國の女學校や裁縫所で行はれております、なぜこの針供養を致すのでせうか、どんな事をするのでせうか何時頃から行はれたことでしやうか、藤井[illegible]三郎氏これ等の問題を面白く解說して下さいます傳針の字が日本古來より服飾の變化と關節との關係等放送されます

同三、四五　ニユース
同六、〇〇　童話「なまけものと貧乏」　李　定　鎬
[illegible]と伽[illegible]　[illegible]
ラヂオドラマ　[illegible]作『[illegible]』
同七、二〇　ニユース
同七、三五　講演『犯罪豫防に就て』　[illegible]　藤田乙次郎
内地でも朝鮮でも……殊に朝鮮は昔以前ですから……[illegible]その他の犯罪で[illegible]の三面は大[illegible]賑かであります。[illegible]の[illegible]を[illegible]して下さる[illegible]局の人―の犯罪豫防についての詳しいお話であります。犯罪の起源から犯罪の種類性質等から説き來り朝鮮現在の犯罪傾向を語り豫防の細心的注意を放送されることになつてゐる
内地中繼放送（AKより）
△說教節「[illegible]」　若松若太夫
△和洋合奏『長唄[illegible]』
二、浪花節「[illegible]」　桃中軒[illegible]
DK放送　浪花節『名刀[illegible]の切味』　東京　早川小燕平

今は名におふ刀鍛冶長曾根虎徹も昔は親代々のカブトつくりであつたのである、何故刀鍛冶になつたかは次の様な[illegible]な物語りがありました十三年前の三月三日の事である金座[illegible]宅で刀鍛冶良仁勝久の刀とのカブトと刀鍛殿樣の前で虎徹のカブトと勝久の刀の試合がありました[illegible]はあれど勝久の[illegible]りあげし一刀、その試合の鋭さはカブトを僅につと[illegible]を持つた虎徹、[illegible]り下さうとする相手の意氣を途中で止めてカブトの[illegible]で[illegible]しました[illegible]日は[illegible]の[illegible]分も[illegible]の[illegible]合が乘らず勝久は[illegible]つれていづれもなく[illegible]を去りました。[illegible]つた虎徹も良心の[illegible]に堪へず[illegible]を自分も[illegible]り[illegible]じく刀鍛冶となり勝久を[illegible]しもとめて詫びたいと念じて居りましたこの物語り如何なりますか放送にて伺ひます

時報、氣象概況、翌日プログラム發表

僕は人間が厭になつた

と世の中を悲觀する神經衰弱や生殖器障害者及び腦力、性慾の減退無力……男性陰萎女性不感症等に惱む患者諸氏よ！！

ヴアリアニツクアシツドの妙作用を應用せる田中醫學博士研究發明藥の詳細腦精復活增進法を詳記の書籍無代送呈

機能性神經病	二八六	全治病
精神的過勞	一四四	外傷
手淫性生殖器病	一三〇	分娩
心配、憤怒	一〇〇	

[illegible]

シンケイゼウの大なる効力に[illegible]して、[illegible]を一掃せられ諸氏へ。

田中博士の著書無代進呈!!

東京市京橋區新富町[illegible]
發賣元　橋本製藥株式會社
振替口座東京四三五四六番

このクスリ

婦人病に惱める女の方へ

キキメのよさは濟れ行きてわかる

[illegible]

關東廳は抗議

大連は實施を阻止　安東は解決を待つ

大連商工會議所は輸出關税附加税反對につき關係方面に援助を求めるため、各地商工會議所に檄電を發したが、京城商議では五日右の檄電に接し、六日の商議部會に附議するところがあつた。關東廳のこの問題に對する態度は頗る強硬で、支那當局に嚴重抗議すると共に大連方面には警官を出動せしめて、實力でこの實施を阻止する方針であると傳へらる。尚ほ安東では、たとへ支那側が豫定の通り六日より實施するとも日本輸出商はそれを拒絶し、關東廳の折衝が解決するまで二分五厘の附加税に相當する金額を領事館に供託して、國境を通過する方法を講ずる旨有力筋に入電があつた

滿鐵の計畫に重大なる影響

豫告無なしは條約違反　松岡滿鐵副社長語る

【大連電報】松岡滿鐵副社長は支那輸出關税引上げ問題に關して語る「全く寢耳に水の話しであるがよく／＼檢討して考へれば何等の豫告もなくに斷行するといはゞ條約違反も甚だしい話で自分としては久しく外務省から遠ざかつてゐるのでよく記憶せぬがタシカ英支條約にさかのぼれば六ヶ月前に豫告する事になつてゐたはずで條約上の手續は從來日本の限際は條約が消滅しても別に諒解を得る見解は消へないと思ふし支那側は反對の見解を持して居ることゝ明かな見解の相違がある點に就ては[illegible]かゝる際に出る[illegible]は支那自國の輸出價に外國が商權を持つのみでなく非常な將來の不利となる滿鐵として石炭の移出には特別の折衝があるが何れにしても滿鐵、東安線の商議その他に重大影響を來たすものとして目下聯絡中である云々

支那の輸出附加税　俄ヶ迄阻止を決議

六日の商議商業部會

支那輸出關税附加税徵收問題に關し京城商業會議所では六日午前十一時半から商議部會を開き、田中、自在、白完爀、戸島の各部員集合これに三物産より西山氏、湯淺氏、森林商店の清水氏および鮮銀久太郎各代理が參加して對策に關し協議した結果今回の支那政府の輸出關税引上げは明かに大連條約および英支條約に違反する不當の税なりとしその實施にはあくまで反對することに決した、しかして七日午前に役員會、午後に臨時議員會を開き、外務省および關係當局に對しこれが阻止について具體的の方法をとるやう運動を開始することゝなつた

からの協定と共に詳細判明するがこれに先ち本府は外務省に對し支那の輸出税の値上げを問合はせ方支那側の輸入税の負擔を[illegible]せられると否とを外務省に對し何等か對策を講ぜられんことを要求する樣に傳へられてゐる

關税問題と本府の觀測

二月六日から支那側で實施する輸出税の附加税についてはまだ本府に何等外務省から公報がないので本府でもこれが實施については疑問を有してゐる二月一日から實施された輸入税に對する七種類奢侈税の際は一月三十一日外務省から公報があつたのでみ沿ひ今回の輸出附加税が正式交渉の結果取極せられるものなら、事前に外務省から本府に對しても通牒ある筈である斯る事情より見ると支那側今回の擧は例の支那式に勝手に實施を通告したものではあるまいかと觀られてゐる、支那は今日なほ關税自主を外國より承認せられてゐるのでなく、外國の承認なく勝手に決定した輸出税は無効であるとの説もあり日本側では嚴重抗議するものと見られてゐる

本府が實情調査

尚本府では支那の新關税實施後の狀況調査のため税關の佐藤事務官を安東に出張せしめてゐるが氏は數日中に歸來することになつてゐる

關税增徵の負擔は滿洲

輸出品に對する關税增徵の負擔を滿洲側でするか朝鮮側でするかといふことについてはいろ／＼の議論が行はれてゐるが、結局、滿洲側の輸出側が負擔する樣になる模樣である、即ち朝鮮側としてはかつて粟穀等の特産物の輸出に關して[illegible]つた例があるから滿洲側の輸出が[illegible]する利得は滿洲側の輸出商が獨占して用商が販賣と競爭狀態の立場につていたつた。今に今更泣きを入れる譯にも行くまいと見られてゐる。大豆等の如きは一枚について今のところ差しあたつて頗る内の値上がりを見る問題はないが、滿粟の如き國民代用食として需要

郵貯拂戻改正

一部に拒絶を認む

郵便貯金の拂戻は十錢未滿の端數を支出することを許さないことになつてゐるが、公共團體その他營利を目的とせざる法人等では現金の保管を回避せぬため實際の必要に應じて拂戻しをなし得ぬ不便があり、今回これがため公共團體、學校組合又は營利を目的とせざる法人若くは圓殿、商業組合の拂戻しに限り預貯繰延期し得ることに改め、又規約貯金の取扱ひも同便に改めて二月十一日から實施のことに府令第七號で公布された

組銀の利下實施期

舊正後の十二日頃　原案は總會通過の模樣

京城組合銀行の預金利下げは七日の總會で決定するはずで目下の所では重役大體過ぎにされたし朝鮮銀行が[illegible]を遂行する段取で注目されてゐるが、若は主として舊正後の問題で實施期如何か注目されてゐる。しかしてその實施期如何かとの希望があつたのに鑑み七日總會を開き決定を見た上、十、十一日は休日のため十二日から實施することに内定した模樣である

朝鮮對外貿易

輸出入共增大

總督府調査一月中の朝鮮對外貿易は輸出四百四十萬圓、輸入九百四十萬五千圓に達し、五百四十四萬四千圓の輸入超過を示し、なほ前年同月との比較は輸出百八十八萬二千圓方輸入百四十萬七千圓增

全鮮手形交換減

京城手形交換所調査二月中の全鮮手形交換高は枚數二十萬三百五十二枚金額一億三百五十七萬二千圓で客年十二月中に比し枚數五萬六千三百二十二枚金額三千八百三十二萬八千圓の激減を示し前年同月に比し枚數一萬八千四百十二枚金額一千八十三萬四千圓の增加である（單位千圓）

交換所別	一月中	對客年十二月增減△	對前年同期增減△
京城	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁川	[illegible]	[illegible]	[illegible]
釜山	[illegible]	[illegible]	[illegible]
平壤	[illegible]	[illegible]	[illegible]
元山	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大邱	[illegible]	[illegible]	[illegible]
木浦	[illegible]	[illegible]	[illegible]
群山	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

因みに各交換所が前月より一齊に減じたのは前月が歳末決濟期で平常より手形の交換が激增した結果である

正金建値引上

【東京電報】正金銀行は六日建値を對英米とも一ポイント方引上げ對米四十五ドル二分の一對英一シル十一ペンス二分の一とし、その他もこれに準じて變更した

借入限度から見た米の買上げ餘力

未だ二百萬石以上

【東京電報】昨年十二月より本年一月までに政府において買收した米穀は[illegible]この借入金より特別會計の有する現金額に[illegible]買上げによつて[illegible]擔保高は九百十一萬圓で[illegible]である、なほ米穀法[illegible]までにおける米穀需給調節特別會計[illegible]入金は一億四千二百八十九萬千二[illegible]であるから、此資金を利用して政府で米價引上げを行はんとすれば[illegible]萬石以上の米上げ餘力を有してゐる

殖銀に重役の增員説

殖産銀行は來たる十五日の總會で九分配當を附議することになつたが、理事一名增員の件も附議する模樣である。右は一昨年石井理事辭任後、缺員のまゝになつてゐたので補缺することになつたものゝやうである。しかして候補者としては渡邊東京支店長と[illegible]説が有力である

鐵材阪地改善會瓦解

一月十九日より實施されてゐた阪地改善會の鐵材販賣協定案は二旬を出でぬ今日遂に瓦解し、改善會は解散する事となつた右理由は協定した丸鐵價格に對し各商店間の利害の一致を見ないためである

京畿道の叺製造奬勵

早害減收對策として京畿道では副業として藁叺の製造を奬勵し各郡に約一萬臺の叺織機を配布し、指導員を配置して商品の增加を圖つてゐるが、何分早害地のことで原料藁の蒐集に困難を感じて當局ではこの供給に努力を拂つてゐる、目下のところ本年五月までに六百萬枚内外を適出する豫定である又製品の價格が原料代よりも高いために[illegible]と傳へられてゐたのは誤りであると

議島軌道近く設立

豫て設立を計畫されてゐた京城[illegible]島間軌道株式會社は其後發起人の内に脱退者新加入者の入替が行はれたが、愈々創起會となり、近く創立總會を開く筈である、一般旅客貨物の運送を目的とし本店を東京に置き京城市外往十里に支店を置いて營業する事となつてゐる

商品市況

●綿糸布　現物は堅調に推移せるも米棉十錢餘に三品は小綻りであつたが、寶島、滿洲方面よりの買氣は堅調であつた。市中の綿布現物は相場閑散ながら前日同樣堅調な狀態であつた。

●滿洲粟　滿洲粟に出廻り漸く減少の兆あり京城相場は二圓九十錢唱へであつたが、新穀出廻り實施の部に[illegible]されて二十錢方の値上りは免れぬと見られてゐる、一般に形勢觀望、鈍狀を呈してゐる

●麥粉　麥粉は舊正前後に入り[illegible]後は相當の値上りを期待されてゐる

●砂糖　砂糖は依然保合狀態で内地と同値の二十一圓七十錢[illegible]

●豆類　豆粕に關税の値上げに拘らず取引の變動はあまりなく六日は安東乘り二圓九十錢と前日同樣保合狀態であつた

●ゴム　ゴムは海外一齊に反落し大阪方面から[illegible]神戸も四十六錢と低落した、しかし先行は依然良好と觀測された

●紙類　[illegible]市中[illegible]は未だ[illegible]ぬので頗る閑散である

海外經濟電報

倫敦銀塊 [illegible]　紐育銀塊 [illegible]　英米爲替 [illegible]　米棉 [illegible]　印棉 [illegible]　スチール株 [illegible]　アナコンダ株 [illegible]

取引停止

[illegible]

落穗

[illegible]

金綏の威力で漸騰す

併し高値は警戒

前場　昨五日後場硬化の氣先を承け今朝も阪地の一段高を入れて人氣好調で利頭合みとなり好調に寄付きたる戻り待ちの賣物に[illegible]、かくて昨後場の止値に比し京取十錢高大新一圓十錢高東新一圓二十錢高であつた

氣迷ひ加はり又押す

後場　前場引際小弛みの氣先を承け[illegible]一齊安を入れて一段安に寄付き[illegible]かくて相場は[illegible]

買込だん丈け戻りは早い

利下げ問題は[illegible]

一進一退で前進するか

株式界は過般來金融相場[illegible]

商内は稍賑ふ

利喰と買進で

[illegible]

活躍の時機か

議會終了後が

[illegible]

つよきよわき

株式　[illegible]

期米　[illegible]

期待外れて全く無味閑散

前場　全く無味閑散[illegible]

今日の手口

[illegible]

仁川米豆取引所取引員　竹多柳三郎商店　電話 1020 708

阪地のヂリ高で漸次引締る

後場　前場無味閑散の[illegible]

材料出現までは往來相場か

[illegible]

秋派は何れも鞘開きを狙ふ

[illegible]

腰入れ買は時期尚早か

[illegible]

古米は頑丈に受渡し

一月限の渡米[illegible]

正米

群山正米市況

[illegible]

釜山正米市況

[illegible]

大邱正米市況

[illegible]

大阪期米手振（前場）

[illegible]

鮮内延べ（六日後場）

[illegible]

株式（六日）

[illegible]

大株短期

[illegible]

期米（六日）

[illegible]

鮮内延べ（前六日）

[illegible]

京城手形交換高（六日）

[illegible]

後藤半四郎

義人俠勇實録（116）

桃川如燕口演　野口紅崖畫

おきよが金五郎の耳に口を寄せて何かさゝやいてゐましたが[illegible]

[illegible]

京城日報
朝刊
本紙…　京城府太平通一
發行所　合資會社京城日報社

内鮮專門家十數氏執筆
朝鮮語獨學の最捷徑書
朝鮮語講義録
（月額六十錢●六ヶ月三圓四十錢●一ヶ年六圓五十錢）
内容見本無料
京城大漢門前　朝鮮語研究會
振替京城一二五七〇番
電話本局二三四七番

新着案内
…への捷徑
超越の世界へ
六大家執筆 日本八景
トルストイ人生讀本　上　下
同　同
夏目漱石の思ひ出
心
下村悦夫著
新聞…
小…
山…
吉田絃二郎…
ナザレのイエス
京城明治町　明治森書店　振替京城九九二二　電本局三四二二

山口銀行
京城支店

專賣特許
第三四八二三八三〇七二號
ゴム印
カタログ無料
ゴム印界の超怒級
發賣元
仁川宮町
ゴム印工作所
電話長九八二番
振替京城一六四八一番

造血新劑
理研レバー
近時治療界興味の中心となれる肝臓製劑にして其の顯著なる增血作用は多くの臨床醫家の實驗によつて立證せられたり
貧血による各症狀に適用して短時間に奏効す
定價
錠劑　百錠入　二圓五十錢
　　　三十五入　二圓八十錢
粉末　百瓦入　七圓五十錢
製造元　財團法人理化學研究所
發賣元　理化學興業株式會社　東京・本郷・駒込
說明書文獻進呈
L－7

トリス　ソース
シックリ！とは　けだしトリスソースがニッポン人の口に合ひ舌に乗つて一分のスキも與へないウマ味カラ味のコトバです！

チェツと出てドツと出ぬ振り出し式の口
代理店　株式會社　祭原商店

見よ！万人感激の名篇揃ひ!!

烈女！畠山勇子

當時の大審院長兒島惟謙

當時の内務大臣西郷從道

當時の總理大臣松方正義

露國皇太子ニコラス殿下

明治天皇と大津事件
畏くも明治大皇の叡慮を悩まし奉つた大事件！
時は明治二十四年五月十一日、日本訪問の露國皇太子ニコラス殿下が、突如！津田三藏に斬りつけられた
スワ!!國家の一大事！
内閣諸公は色を失つて狼狽いた…畏くも明治天皇は特に京都に行幸あり、ニコラス殿下と逢別御…を聞かせられし事は、實に…
日露國交史に萬世不朽の好畫面！
この大事件の渦中にあつて、…政府、世間、西郷の…大官を向ふに廻し、…として我が國法の權威を保持した兒島大審院長の活躍あり、一死國難に殉じた
烈女！勇子
の美談あり…
……矢田挿雲述

感涙美談
遂に大成功！異郷で涙の奇遇
…
神か人か　立花院長決死の執刀
…一萬人の聲も…かぬ人やあらうぞ！
全村擧つて禁酒斷行
…これこそ感人感動…

名の知れぬ恩人
（八十萬人の米國少年少女を生んだ英國一少年の涙行世界美談）…三島章道
太陽禮讃　太陽と生命
（二千年生きた美女の話や其他生命の神太陽に關る面白い傳說）…文學博士　下田次郎
男を凌ぐ米國婦人
（市川女史が渡米して痛感した米婦人の生活、新時代に生きよ）…婦選獲得同盟幹事　市川房枝
普選讀本　自治と善政
（誰にも解る政治のお話、腐敗政治家撲滅の爲にもぜひ必讀！）…早稻田大學教授　政治學博士　高橋清吾

元祿快擧の黒幕
細井廣澤
…森銑三

科學の大驚異　大演説をする人造人間
…槇尾年正
人間も及ばぬ動物の智慧
…理學士　山村愿夫
家庭趣味の話　子供が數を覺えるまで
…國學院大學教授　金田一京助

「朝日」の讀物はどの一篇でも無限の味ひがあり、敎へがある

◎旅順閉塞戰の想出＝海軍少將…
◎昭和の魂＝文學博士…
◎精神立國と國民道＝本願寺…
◎日本人よ確乎しろ＝…長岡半太郎
お雛さま奇譚
…西澤笛畝
◎スポーツ今昔漫談＝寺田…
◎弓の漫談＝…
◎現代名士の片鱗＝…
母性愛の名歌
子を思ふ親心！古今の名歌を集めた…

勤王遺聞
水戸浪士銘々傳
…萬延元年三月三日、櫻田門外の白雪を鮮血に染めなした水戸浪士二十名それぞれの…血湧き肉躍る隱れたる實歷佳話の數々！
◇盟主金子孫二郎
◇短軀長刀佐野竹之助
◇烈士外傳川西勇之進
◇森五六郎と有村治左衛門
◇關鐵之助…◇高橋多一郎子

◎恐ろしき炭火中毒…醫學博士　藤原九十郎
◎油斷の出來ぬ子供の肺炎…醫學博士　吉田久造
◎是非實行玄米食と二食主義…醫學博士　二木謙三
◎齒醫者より皆樣へ（特にお母樣へ注意）…齒科醫師　金森學
◇逸話美談此の一言…◇大人物の名言奇行…◇味噌料理いろいろ…◇發奮させた人間の一生…◇東西長詩選…◇家庭常識種々…（大衛伯の名畫に熱涙大文章）

東西英傑烈女綺物語
……此他素敵な讀物澤山！大評判!!

定價五十錢　送料三錢（五厘）
東京市小石川　博文館（振替東京二四〇）

▲傑作以外には斷じて載せぬ『朝日』の大小說！
仁俠美戀　府加川山三
…長谷川伸
◎因果物語をやま人形…額田六福
◎名人講談　忠僕直助…錦城齋典山
◎涙の喜劇　凱旋の日…大川…
◎滑稽小說　夫婦の見本…
◎小說　復讐…
◎小說　儉約と風邪…
面白い、愈々波瀾の大長篇小說！
◎天下熱狂　黄色い窓…細田民樹
◎冒險物語　大東回天記…山中峯太郎
◎時代傳奇　悪靈…土師清二
◎現代長篇　大勝利者…近藤經一
◎怪奇探偵　孤島の鬼…江戸川亂歩
◎紅涙長篇　見果てぬ夢…三上於菟吉

新雜誌　朝日
三月號
熱狂的大評判

激論數刻に亘り大綱の協定漸く成る
支那側の傳ふる四日夜の交渉眞相

【上海六日發聯合】支那側の消息によれば、四日夜の日支交渉において、芳澤公使は撤兵後の山東治安問題と日本居留民保護について支那側に明確なる保障を要求した處、これに對し王正廷氏はこれは支那の內政に干渉するものだとて峻拒したので激論となつたが、日本側から撤兵時期を明示することとなつたため異常の空氣は緩和された、次いで芳澤公使は賠償問題を提議するや、王氏は濟南事件は日本が出兵した結果起つた事件で支那に賠償を要求するは當らない、支那側の損害も大きいから[illegible]改めて交渉しやうといひ、次て芳澤公使は事件當時の支那軍隊の處分案を持出したが王氏は之にも極力反對し、交渉は正に決裂に瀕したが、雙方共本案に觸れないこととし、細目協定の手續きを取ることゝなり大綱はかくて漸く完全に双方諒解を遂げた譯だと

互讓の精神で體面保持
濟南事件解決內容

【上海五日發電】濟南事件の調印と前後してその內容の一部が共同聲明の形で公表される事に內定した、その內容として傳へられるところは事件を全般的に取扱ひ兩當局者が互讓の精神に基づき從來固執して居た主張を讓歩し併ひ以て各自の體面を保たんとするものである

「公」の字義解釋

【上海六日發電】濟南事件解決問題中損害賠償問題は共同調査委員の調査にまつこととなつてゐるが日支交渉中に「被りたる公私の損害は」といふ一節があり、「公」の一字について早くも解釋上の問題を起こしてゐる即ち日本側の解釋は公の損害は損害および死傷の損害と解してゐるが支那側は我軍事行動による損害の全部と解するものある模様で若し支那側が飽迄に[illegible]主張し來たることあらば日本としても當然相當[illegible]を取らねばならぬこととなるかも知れない

條約調印は十二日

【上海六日發電】信ずべき筋より聞知するに濟南事件正式調印は二月十二日南京にて行はるべく即日發表する段取りであると

[illegible]の範圍をそのまゝ承認するや否やを表する程度に讓歩したものと信ぜられ、國際外交として議會においても質問せらるゝに至つたので同時に、[illegible]の字句において[illegible]何等かのことを試みんと研究中のものゝ如くである

訓令と協定內容に相違の點を發見
直に善後處置訓電

【東京電話】外務省では上海協定の內容について六日朝以來審査したる結果訓令と相違の點を發見したるもの如く直に善後處置に關し更に訓電を發した模様で要なる二、三の點について芳澤公使に[illegible]ある

有田局長を訪ねて撤兵方法協議
二宮參謀本部第二部長が

【東京電話】二宮參謀本部第二部長は六日午前十時半外務省に有田局長を訪ひ撤兵具體的問題につき意見を交換した

山東派遣軍撤兵二月末から開始して
其後の治安維持は馮軍之に當る

【上海六日發電】山東派遣軍の撤兵期日について支那側は明確な日取りを要求したが芳澤公使は撤兵は大體[illegible]なるゆゑんを說いて單に三月末と述べて遂に聲決に至つたものであるが、正式調印期日を二月十五日頃とせば撤兵は月末頃より[illegible]に內定してゐるといふ なほ日本軍と交代するのは馮玉祥の部下孫良誠軍中の優秀部隊と決定し交代順序等の細目協定には日本は主として秋山中佐と濟南駐在武官佐藤大佐が交渉の任にあたることゝなつた

事件の解決條件は不滿足の點多し
外務首腦部對策協議

【東京電話】外務省首腦部は六日朝來濟南事件交渉に關する芳澤公使の報告に基づき種々協議を重ねてゐるが、右は解決協議の內容として傳へらるゝところが日本側の[illegible]外の讓步にして、交渉の中心たる濟南事件責任問題の如きは、日本側の行動を正當と是認[illegible]

貴院各派歷訪
優諚問題の諒解で

【東京電話】總理[illegible]は六日午前九時半田中首相と會見、貴族院の優諚問題に關する報告を聽取した が總理は午前十時半より貴族院各派首腦を歷訪して諒解を求めた

貴院の民政系優諚問題で硬化
同成會は政府問責決議か

【東京電話】優諚問題に關し貴族院各派中最も硬化したる同成會は七日午前九時院內に臨時總會を開き

一、優諚問題に關する政府問責決議の件

を議題とし、批難協議の上同會の態度を決定することゝなつた、[illegible]

重荷を卸す前の東京市長　（[illegible]）

四日午前十時から各關係課長を隨へ江東方面の社會事業を見學の後、下谷淺草方面の貧民街に至りムッキソのれんをくぐりながら具さに病院を視察して引揚げた（寫眞は市來市長、下谷三の輪の貧民街にて）

議會側面觀【四】
東京　一記者

彌次の效果と議會心理

今日の議會の彌次は既に論ずるに足るものがない。たゞ過去の鬪士に、[illegible]の如き猛者があるだけは、世間周知の事實だ。

つぎに彌次は、その勢力に比例して輕せられるものである。その勢力とは、勿論、黨派の數の多寡を稱するかといふにあながちさうともいへず。その數は比較的少くとも、結束が固ければ、容易よく奏功する場合がありうる。今日においては、彌次は政友會において、最もはなく\しく、民政黨これにつぎ、新黨俱樂部以下見るべきものがない。

この御仕は、自らその所屬政黨の勢力の如何を語る者であるが一つは政友會に古參の鬪將の士一[illegible]、從つて敵手を理解しその間に乘じうる人の多き事を證明するものである。

民政黨は、どうも一致團結の氣風を缺き、だん\／＼思ひ方に傾いて行く。昨日も一人脫黨した。そんな氣分が、彌次などの動きによつても察せられる。

無所屬は級から出た代議士連中。議會では定めし『べらんめい』調子で、彌次を飛ばすかと思ひきや、といふのは、自分達の周圍には數名の同志しかなく、勿論彌次が氣分は胸にあふれてゐるが、鑿然ふ所をチャンと自覺してゐるからまづ無念を堪へてゐるのであらう。いまに無所屬が、かりに大多數をしめるやうになれば、今日の政友に劣らぬ彌次を飛ばすに至るであらう。勿論、われ\／＼は、原則として議會における彌次を屬獸するもので[illegible]ない。否、寧ろ、これを封じたい。さうして更に嚴肅なる態度を以て、國政を議して行くやうに希望する。

しかし、これは理想であつて、實際問題としてはさうは行かぬ。五十人、百人寄れば、一種の群衆心理が萌して個々の理性を以て判斷に苦しむやうな粗暴、喧騷な態度に出でしめる。かくの如き現象は、改めてルボンの說にきくまでもなく、われ\／＼は日常經驗してゐるところだ。まして議會は四百數十人、いづれも口から先に生れたやうな代議士ばかり、突拍子もない彌次が飛ぶのも、いはゆる『議會心理』の影響であらうむべなるかな。先進では[illegible]止の傍聽席から『議會は動物園ではないぞ』といふ珍妙な彌次が飛んだ（一月卅一日）（終）

御大安部さんのお上品さに見習つて、石のやうに默くなつてゐる。それでゐて淺原健三君などは壇上に立てば、隨分思ひ切つた事をいふ。さらに『勞働ブロウカー』とか『非國民』などと聞えよい彌次を浴びても、自席から反駁激を飛ばす勇氣がない。

佐藤實氏の懲罰委員會

【東京電話】佐藤實代議士の懲罰事犯に關する懲罰委員會は六日午前十時から正午まで開かれたが議長より、議長の許可なく演壇上に驅上がり演說者に危害を加へんとし議場[illegible]を命じたるも議場騷然たるため退席を命ずるに至らなかつたものであると當時の實側議事[illegible]があり更に證人の事實を確定する事となつた

ち首相は勿論國際[illegible]題を自ら外部に洩らして問題化してゐる以上、われ\／＼として不謹慎極まる首相をこの際問責するは當然なりといふ意向であるから、議會一致總會において問責決議案に賛成可決される見透である。なほ同和會も同日院內に總會を開き本問題に對する態度を決定する豫定であるから恐らく同和會も同成會同樣強硬に問責決議賛成に決するはずである

佐藤實代議士懲役四月言渡さる

【金澤電話】金澤疑獄事件は本日[illegible]

望月內相風邪引籠り

【東京電話】望月內相は風邪の氣味で一兩日引籠り靜養することゝなつた

中村代議士緊急質問

【東京電話】民政黨の中村啓次郎氏は七日の本會議で濟南事件解決に關し共同調査の件等につき緊急質問をなすことゝなつた

金澤地方裁判所において各被告[illegible]より論告求刑より重く、[illegible]士佐藤實氏懲役四月、以下それ\ぞれ判決言渡しがあつた

政府高橋氏を派して床次氏の諒解を求む
色よい返事を得て喜ぶ

【東京電話】政友會總務[illegible]光威氏は六日午前十時[illegible]に床次[illegible]氏を訪問、民政黨より提出する九日不信任案を上程すること[illegible]し、床次氏の意向を打診したる處、床次氏は新黨の態度は六日午後六時から東京會館に代議士會を開き決定することになつて居るが、對支外交問題に對する我國作戰[illegible]維持問題は[illegible]と思ふと答へたなほ內政問題で[illegible]を生ぜしむるものであると

會見の顚末を高橋氏から報告
新黨は不信任案に反對と……

[illegible]に床次[illegible]これに贊成することは困難であらうと思ふと答へたなほ內政問題に關しても意見交換を遂げ一時間にして同十一時過ぎ辭去した

【東京電話】政友會高橋光威氏は六日午後一時田中首相、小川鐵相に院內に面會し床次氏との會見顚末につき報告し新黨俱樂部は民政黨の提出する不信任案には絕對反對すべく治安法案は政府案には國家擁護の見地から贊成することとなつたと報告した

民黨不信任案と小會派聯盟
結局民黨に追隨しまい

【東京電話】小會派聯盟は民政黨から提出的不信任案に贊成を求められてゐるが、大體『民政黨は案の通過をはかるため、萬一の策を施してゐないから贊成とはならぬ、ほ[illegible]の策を講ずべきである』との見地から反對意見を示してゐるが、聯盟の明政會、山崎、堀切、小山、淸瀨大竹、無所屬小泉、河野、太田、守屋、久原氏等は六日午後六時から會合して、その態度決定につき協議を行ふ所があつた、しかし小會派としては結局聯盟としては民政黨に追隨して行かぬだらうといはれてゐる。

自作農資金は預金部より融通
文相の作つた裁定案

【東京電報】勝田文相は田中首相の依頼により、自作農問題の裁定案を作成中であつたがいよ\／＼成案を得たので五日の閣議で五議院中において水野、久原兩案の妥協案を提示し、裁定案を田中首相に提出し閣議において首相より裁定的の意思を下すことに決定した、しかし裁定案の內容は閣係よりの資金借入も遂行も認めず、自作農資金三千萬圓は預金部より融通を受くるものであり、[illegible]

帝都不安決議と政友會の態度
撤回せざれば修正案提出

【東京電報】民政黨の帝都不安一掃決議案は政友會の希望する撤回は見込なきに至つたゝめ政友會は修正案を協議してゐるが國向よりこれに反對し難るため一應撤回の上穩健なる修正要求にとめしめんと交渉し、聽入れられぬ時は自派と黨より修正案を提出の上通過せしめんとしてゐる

伊藤式部長官の辭職聽許さる

【東京電報】豫て辭表提出中であつた式部長官伊藤博邦公に對し六日左の如く正式に御裁可があつた

式部長官公爵　伊藤博邦

依願免本官

なほ公は明七日午後一時參上陛下に拜謁仰付られ長き間在任への御禮と御暇乞を申上げるはずであるが、陛下は特に御慰勞の思召しをもつて御紋章入り花瓶を賜はるはずである。伊藤公は明治廿四年式部官に任ぜられてから宮中に奉仕すること卅九年、大正、今上兩陛下の御即位禮の大禮にも奉仕して功あり今後は故父博文公の遺蹟整理に專念することゝなつてゐる

恩給自己負擔と本府への割當額

【東京電報】政府は恩給財源の一として昭和六年度以降において各特別會計の恩給の自己負擔を實施せんとしてゐるが大藏省より發表せる負擔見込額は總計六百七十一萬圓で內譯左の通り

朝鮮總督府	[illegible]
臺灣總督府	[illegible]
關東廳	二五〇
樺太廳	一〇〇
南洋廳	[illegible]
帝國大學	二七五
官立大學	二五
學校職員	三〇〇
帝國鐵道	二、七〇〇
その他	[illegible]
計	六七一〇

（內譯と五萬圓の相違あり）

小作官を增置して爭議絕滅を期す

[illegible]ある施設四年度豫算において小作官五名と、小作官補二名を增し七道にこれを配置することになつてゐるので[illegible]

說敎強盜逮捕さる

【東京電報】昨年末より本年にかけ帝都を荒し廻り三宅やす子、下田歌子兩女史宅を始めその他十數ケ所に押入つた怪盜は計らずも今日大阪東成區野木町二丁目岡崎秀之助（二〇）なること判明、本人の自白により判明した犯人は神戶に生れ果中學二年を修業したがその後身を持ち崩しこの所業におよんだものであると

東部黃金町發展運動

東部黃金町期成會長米田甚太郎、西尾四良、中島鹿治郎、若瀨[illegible]次郎、中村長吉の諸氏は左記陳情具體案を携へ六日市內各方面要路に內務局長、財務局長、[illegible]長、[illegible]課長等を歷訪し陳情するところあつた

東部黃金町方面發展具體案要項

一、乘馬俱樂部馬場移轉の件
二、京城師範學校前道路に沿ふ部分（市約千坪）を店舖敷地として市民に解放の件
三、獎勵館跡地を店舖及住宅地として市民に解放の件
四、獎忠壇附近より黃金町六七丁目境界を流るゝ溪川改修整理速成の件
五、前項溪川の黃金町六七丁目境界樋渠地點より運動場に沿ひ溪川に至る間は暗渠となし且大門より黃金町六七丁目電軌交叉點に至る軌道の兩側を市民に解放して店舖建設の件
六、銅路五丁目より芳山町を經て並木町に通ずる既定計畫道路速成の件
七、光熙町一丁目（本通）より黃金町六丁目（三十番地と二十三番地との間）に流るゝ下水溝改修速成の件
八、町內下水溝及小路改修の件
九、黃金町五丁目に在る衞生事務所移轉の件
十、黃金町大通りに沿ふ粗造建物の改築及整理斷行の件
十一、市中野菜畑に使用する肥料を制限し嚴重取締の件
十二、黃金町五六丁目本道筋野菜畑の本道に沿ふ部分を板又は「トタン」を以て圍ひを構造する件
十三、設通りに沿ふ野菜畑所有者及家主に對し市街發展又は市街の體裁若くは衞生上の見地より考慮を促す件
十四、水道及瓦斯管布設に關する要望の件
十五、訓練院に郵便局設置の件
十六、東部黃金町公會堂建設の件
十七、訓練院廣場に公設市場設置の件
十八、光熙門を中心として該附近の城壁を速に取毀ち整理方要望の件
十九、昭和四年秋開催の朝鮮博覽會に對し東部黃金町方面發展策の一として考慮すべき事項

[illegible]黃金町方面[illegible]地方の小作慣行を調査し小作爭議を未然に防止する方策を講ずると共に發生したものに對しては[illegible]等と協力してこれが調停に當たることになつてゐる、なほ調停の標準によるとになつてゐるが地方的にもおいてもこれを飛躍たし小作地は先般本府で發表し、爭議地主[illegible]にのみより得ない場合もあるので[illegible]作官等が十分調査し萬全を期することになつてゐる

西班牙皇太后薨去遊ばさる

【マドリット六日發電】スペイン皇太后クリスチナ陛下は今朝三時半薨去された

伊支交渉近く開始

【北京六日發電】イタリー公使は本月中旬南京に赴き國民政府を尋ね伊支條約改訂交渉を開始することとなつた

李石曾氏の暗中飛躍
今度は中國農銀に手を出す

【天津六日發電】國民銀行の乘取りに失敗した李石曾は天津中國農工銀行を增資して增資額を引受けこれに加入するに決した

一月中の對支貿易

【東京電報】一月對支貿易額左の如し（單位千圓）

輸出	四九、二三九
輸入	二六、九三九
差引出超	二二、三〇一

で前年同期に比し輸出は千三百六十七萬五千圓を增し輸入は七百二十萬八千圓の減となり出超額は二千八十八萬三千圓の增を示した

一月中の朝鮮對外貿易

總督府發表＝一月中朝鮮對外貿易左の如し

輸出	四、〇四〇千圓
輸入	九、四八四
入超	五、四四四

フエルド男逝去

【ベルリン六日發電】昨秋オイローパ號で日本訪問飛行に成功したドイツ飛行家フオン、ヒューネフエルド男は歸國後心身の過勞から腎臟を起こしてベルリン、サニタリアムに入院療養中であつたが經過惡く三回目の手術後虛脫狀態に陷り昨五日夜十時逝去した、享年三十八歲

―人―

◇阿部明治太郎氏（平南財務部長）挨拶の爲め六日本社來訪

茶話

▲ひかれ者の小唄でもあるまいが、最近民政黨を脫黨した代議士河野正義、同太田信次郎の兩君が▲おきまりのパンフレツトで脫黨理由の聲明を各方面へ寄せたはよいが、なかんづく太田君のはふるつてるではないか▲阿彌陀は信仰であると思ふ。政治は信仰である。阿彌陀は一切衆生を救濟せずんばわれ彌陀とはいはずといふ大慈悲に生きた▲吾念佛を唱ふれば罪を拔かるゝといはれても難辛苦は念佛をやめなかつた、日蓮は頭上に刀を加へらるゝも妙法蓮華經を讀さなかつた▲政治家もまたこの信仰がなくてはならぬ、則ち私が政治大信念なり云々▲日蓮上人もすゾ苦笑を禁じ得まい

經濟

春挽繭に逆移入
內地安のため

朝鮮製絲業者は原料繭の不足を嘆ぜられた內地製絲業者も不振の爲め春挽蠶の品種改良の爲め一般に乾繭より中止若くは手控なの始めて居る、然るに最近相場が[illegible]ずる事に鮮繭の逆移入傾向あり各製絲家において原料繭不足の場合は內地から買入れる傾向のものが多いと

普通銀の預金貸出狀況
本府の調査

本府理財課調査による十二月中の朝鮮內普通銀行及支店銀行の總預金高は一億一千五百六十七萬四千圓で、前年同期に比し九百八十七萬三千圓の增を示し、貸出は一億七百卅二萬圓であつた、併し前年同期よりは三百六十五萬六千圓の減少を示したが、その內譯は普通銀行の預金六千九十一萬四千圓、貸出は八千卅五萬八千圓、支店銀行の預金は五千四百七十六萬圓、貸出は二千六百八十萬圓である

日本生命總會

日本生命保險は來る十八日定時總會を開き二割五分配當案を附議することに決定した

銀行集會所で係長級の會合
木曜會の衝突

◇京城銀行集會所は從來各銀行主腦部のみの會合場所であつたが今回各銀行の係長の會合も催すに至つた。名付けて木曜會と云ふ

◇木曜會は各銀行本店、支店の主任係長級を網羅し、毎週一回木曜日に會合し事務に關する打合せ、聯絡を圖るが、これがため從來主腦部の會合であつた木曜會は金曜會と改名した

◇株式◇

東株短期後場

	引値	高値	安値

大株短期引跡

大新　九十一圓九（午前高）
鐘新　百四十二圓四（午前高）
日産　五十七圓五（十錢安）
東新　百六十五圓五（五十錢高）

本玉

六日前場までに於ける百枚以上の建玉左の如し

京取　賀方古川二四〇正崎一七〇新田一七〇（賣）小倉一、一〇〇松山七七〇浪速二三〇
大新　賀方新田二〇〇京櫓一〇〇成瀨一八〇白樂一一〇正崎一〇〇
東新　賀方正崎六九〇賣山六七〇松山四一〇新田三三〇白樂二三〇
（賣）賀方山中道一、一〇〇成瀨一二〇京櫓一〇〇市川一三〇大林一七〇小山一五〇金融一三〇松山一〇〇

◇期米◇

各地期米後場止

▲下關二八七六▲桑名十一番二六一七十二番一七▲名古屋二九〇一▲金澤二七二九▲熊本二八一〇▲大阪最終氣配六五錢一錢安

大阪市中在米

六日現在の在米高は二百十七萬二百三十六俵と前日の在米高に比較して二萬四千九百五十六俵の增加である

◇市況◇

仁川期米各店假合

（單位百石）

當限賣方	㊉一、〇㊀三、三	
同　買方	㊉二、五㊂一㊄二㊅一	
中限賣方	㊈一五九八㊉六一金メ二	
同　買方	㊄六九㊇六三㊈四三㊆	
先限賣方	四㊂七㊊二四㊅一五三六㊇一㊈四一	
同　買方	㊄三㊄五四㊂一五金メ三一	

仁川穀物出入（六日）

移出	玄米（叺）	[illegible]	二三五三
同	玄米（俵）		一五二七
大	豆（叺）		四九七七
移入	白米（叺）		二三三九七
同	二斗入（袋）		八二三七
玄	米（叺）		三七四七
大	豆（叺）		一九九〇

群山廻米報（六日）

船便	玄米	六七九叺
汽車便	玄米	九三六俵
牛車便	玄米	四、三八一六叺
合計		九四叺

京城正米

連日來期米の小浮動に軟化してゐた正米も今朝は期米の小戻りに影響されその品四等は各々十錢方引締つた、併し大豆は産地の出廻り薄と不足のため騰らなかつた即ち三等二十五圓五十錢同二十二圓五十錢地捲玄米上二十四圓二十錢中二十三圓五十錢下二十二圓九十錢一等精白二十四圓五十錢鮮白米二十六圓五十錢穀上七錢六厘中七錢四厘下七錢二厘

大豆

大豆龍山十七圓七十錢長湍十七圓七十錢鎭南浦十七圓四十錢

仁川正米

㊉四三等二十五圓五十錢同二十五圓七十錢

[illegible]四等二十五圓七十錢遠尾石拔米三等二十五圓七十錢㊉四等二十三圓九十錢局四等二十五圓七十錢下二等白米㊉四等二十七圓八十錢良加上物七錢五厘毛在米は七錢[illegible]精米組合一等白米二十七圓八十錢宕唱へ玄米は變らぬが白米は補正の模様みて一、二十錢補强選であつた

大豆

龍山十七圓六十錢連織長湍改山十七圓八十錢白川十七圓四十錢馬山水原十六圓八十錢瀧州天安平澤十六圓六十錢にて前日と變りなく商內も閑散であつた

鮮魚保合

京城鮮魚市中組場は本日も昨日にさして變らず保合模様であつた。水揚高千七百九十貫三千六百六圓六十錢（單位圓十貫建）

▲タイ七〇△アマダイ三五▲ベニダイ三六▲コダイ四五▲モエビ九〇▲シビ二〇▲シバダイ一〇▲ヒラス二七▲カキ一二▲サバ一八▲アヂ一八▲メバル一五▲ボラ二〇▲アナゴ一五▲ヒザメ二五▲タコ二五▲イカ三三▲スズキ二〇▲アワビ四七▲カレイ一二▲コチ一六▲イワシ一〇▲赤ナマコ一六▲トザツ二二▲カヂキ四〇▲雲ザツ五▲カマボコ一六

大阪市中外棉花

		前日比
スドリツト	二月	三三〇　不變
ミドリング	同	三三〇　不變
ブローチ	同	三三〇　不變
ベンゴール	同	三三〇　一錢安

安取栗取引

安東取引所

五日の滿洲栗相場は左の通り

二月末日限	（前場）	一〇九
同	（後場）	氣配相場
二月末日限		一〇九

橫濱生絲後場引

當限	一三七〇
先限	一三七九

學校と社會

就職難とは何ぞや

卒業期が近づくに從ひ又しても就職難が叫ばれる。本年の卒業生ばかりでなく前年度の殘り、前々年度の殘りがあるので、一層就職難を來たし、[illegible]

◇

最も健全なる社會は[illegible]

◇

[illegible]

帝國議會の朝鮮問題【三】

朝鮮人內地渡航問題

衆議院豫算委員會の速記錄より

守屋委員　只今池上政務總監は[illegible]

池上政府委員　[illegible]

【守屋委員】『路頭に迷ふとは申しませぬ、逆還されて居ると申しました』と呼ぶ

池上政府委員　[illegible]

出來るだけの方法

[illegible]

飛行機を用ひて山林調査を行ふ

珍らしい試みなので寫眞は朝鮮博へ

[illegible]

農家經濟の調査成る

農家一戶當りの平均資產は九千餘圓となる

【東京】[illegible]

實狀を調査

[illegible]

自作小作農

[illegible]

農家の資產

[illegible]

依然止まぬ受驗準備敎育

入學難の緩和と共に其對策は頗る困難

【東京】[illegible]

徹底的に禁止するはず

[illegible]

此の際

[illegible]

陸軍辭令(東京)

[illegible]

法政學校生徒募集

[illegible]

城大聽講生募集

[illegible]

米價の變動と其の對策【五】

鮮米價格の變動に就て

經濟學士　朝倉昇

[illegible]

月別玄米檢查數量(慶尚北道)(單位　石(四斗五合入))

	大正十三年十一月より昭和元年十月	昭和元年十一月より昭和二年十月	昭和二年十一月より昭和三年十月
十一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]	[illegible]

この檢查數量は大體において慶北における籾米狀況を現したるものであつて、[illegible]

大邱市場に於ける正米相場(早神力三等米一石建)

	大正十三年十一月より昭和元年十月	昭和元年十一月より昭和二年十月	昭和二年十一月より昭和三年十月	五ヶ年平均
十一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大邱市場に於ける正米相場(早神力三等米一石建)

	大正十三年十一月より昭和元年十月	昭和元年十一月より昭和二年十月	昭和二年十一月より昭和三年十月	五ヶ年平均
十一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
最低平均の年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

職業紹介所は不足

それから職業紹介所の事であります[…][illegible]

將來の施設施設は？

[illegible]

二十一世紀の京城見物(三十六)

秋洸生

子頓・平杢

[illegible]

新　頭　藥　痛
チエヤー
全國有名藥舖にあり

年來渇仰の此の靈藥頓服只一回で十年も若返へりし心地すなり
頭痛卽効　頭腦明晰　精力絕倫
之れだ！　之れだ！
本舖　合資會社　松內楠陽堂　大連市

凍傷新藥　チユール
THIYUL
凍傷のすべてに有効、從來のものに比して遙に優秀であります。又豫防の効果が顯著なれば毎年凍傷にかゝつて困られる人々は毎日塗布すれば之を豫防する事が出來ます。
(各地藥房に在賣)
石丸博士述　しもやけの療法　冊子無代進呈
發賣元　鹽野義商店

肋膜炎氣管支炎に　エキシカ
濕布は不便　便利なエキシカ
使用法簡便、一日1－2回の塗布(貼布)にてよく消炎、鎮痛の効を奏します。而して患部は直ちに爽快を感じ、疼痛、不快感を輕減し、濕布に優る効果があります。
說明書文献贈呈。各地藥店に販賣。
發賣元　株式會社　鹽野義商店

痔疾に　カヴィドール
肛門坐藥
局所の癒痛を促進し、出血を止め、肉芽の新生を促し速かに治癒せしめます
說明書文献贈呈。各地藥店に販賣。
株式會社　鹽野義商店

釜山の瓦電を廻る人々 (3)

官界最後の御奉公を期待す

調停案作成に參加の水口氏

釜山 默戀坊

釜山瓦電買收の斷然案の作成に調停事水口隆三氏の加はることをわれ等は喜ぶ。何となれば氏は財務から財務畑に育ち、徹頭徹尾その方面に腕を揮つて、知事に進出した人だからである。財務畑に生育つといふことは外でもなく數字に明るいからである。數字に明るいといふことはすなはち今度の買收問題で徹頭徹尾合理的な數字を要しそれによつて圓滿な解決案が生れ出るといふ問題の解決だからである。この人のあるといふことは關係當事者たる須藤知事にせよ、瓦水内務部長にせよ、如何に心強いことであらうか。この水口氏がかつてはこの問題に對し「双方が無條件なら」といふ片りんをもらした。それは無條件なら自分が立派に解決しうるといふ自信を存してゐたからに外ならないと推測もなしうるのである。然るにことは民衆運動、市民大會と波紋は次第に擴大し、結局は「無條件で」と水口氏の頭上に問題は流れ落ちた。水口氏の腕は鳴つた。水口氏の頭は鋭く閃いた。にも拘らず何たる神のいたづらであつたか突如として官界の異動は發表され、思ひがけなくも水口氏は退官の餘儀に

總じて、世智辛い競爭世の風をしみじみと感ぜしめられた。

◇　◇

ものごとは見やうであるが、今にしておもへば水口氏の官界生活の末路はどちらかといへば惠まれぬ方ではなかつたであらうか。かつては青木氏の後を襲ひ、本府財務局長として時めき、總督府のお臺所の最高收入たる專賣收入も漸く成績をあげ、更に進んでは煙草會社統制の計畫を企圖して、朝鮮の專賣に一新機軸を出さんとして、それも思ひがけなく一部下のために大センセーションを捲き起して世間の疑惑とりどりの身となつてしまつた。かくて迂余曲折したけれども、それも曾めて目的の彼岸に達することは遂に難く目的の彼岸に達して自らをのみ認め得たといふに過ぎまい。由來感情に赴任して僅に一年足らずここでこそ大いに捲土重來と思つたであらうけれども、その雅もこれといつて實現するいとまもなく、又々今日の狀態となつてしまつた。水口氏にとつては感慨又無量でなくて何であらうか。かく觀じ來れば一個の存在物として水口氏の運命はむしろめぐまれざるものと見るに何の不思議もあるまい。

◇　◇

然しながら總てめぐまれざるもの救はれざるもの、或は運命の悪戯につれて遂にその存在すら暗示することが出來ずにおふて大地にかへる人もある。たゞそれに運命の悪戯をよくするもの、然らざるものに對する過疑材料とは總して一般の相當に止まり、將來あるならない。水口氏なるものゝに大いに活路を見出すことを忘れてはならないのではないか。ましてや捲土重來、役人稼を志さして見ればいつかは樞要の要職にあふ苦痛は當仕への身のかねての贅職とならなければならぬ。甚しく役人を身につくる身分となればまづ大臣においてその彼岸とする目的に達した譯である。さてこれから辭める期間が長いか、進む期間が短いかといへば、進む時期の短いこと、辭める期間の長いことはわかりきつた話しである。この意味からすれば臨時において官を退き職とした思想と辭職の方とによつてことをはかるも又愉快ではないか。

◇　◇

われ等が水口氏が關係當事者に加はつて獲得しきは、その遜かさではなく、その才智でなく、地味に進む所謂歩武、その獨得の底力である。更に須藤知事の智謀、須藤知事の至平至公の圓滿なる態度、關水氏の純眞さとその唯一の經驗、しかしてその合理的の數字に明るい水口氏のあることである。恐らくこれ以上三顧子揃つた適當な關係當事者は見つからぬであらう。この三人の有機的結合こそ必ずや十三萬府民の期待にそひうることをわれ等は信じて疑はない。殊に水口氏にとつては官界への最後の御奉公であるが知れる。又最後の御奉公らしく君の努力をわれ等も期待してやまないのである。（寫眞は水口前知事）

慶尚南道

不敬問題で三議員辭表提出

香稚會頭の態度に憤慨して

聲明書を發表す

釜山府協議會議員の總辭職問題にして既報の如く香稚會頭の不敬問題に對し池田鷹次郎、小原國吉、岩崎一郎の三氏は會頭香稚源太郎氏が本年正月の名刺交換會の席上にて試みた挨拶は言不敬にわたる點がありとして過般の臨時評議員會の席上に質任追問として一讓步を請いたが解決を見ず遂に池田、大池、後藤三氏に一任となつて月をこゆるも解決されず三議員は不敬の罪を辨する言論を避職したることなくゆる理由にて五日いづれも辭表を提出し同時に大要左の如き聲明書を發表した（釜山）

聲明書

我が釜山商業會議所會頭香稚源太郎氏は昭和四年一月一日釜山公會堂に於て商業會議所を代表し述べたる年頭の辭は不敬の辭を敢てしたるもので吾等一同其席に列する者の慄然として畏懼其の辭措を知らず冷汗背を濕したるものであつた然るに香稚源太郎氏は時日を閲するも更に省慮自得する處なきを以て吾等は同所の社會人心に及ぼす影響を危惧するの見地より又一面に於て公會議の權威の上より見て之を容認し一月二十六日商業會議所評議員會の劈頭に於て吾等は香稚氏に對し不敬問題に關し自決の意あるや否やに付其態度を質したる處香稚氏は同意の意志を存せず故に此際吾々議員の信認を票決に問はれたしと提議したところ議長の措置は甚だ失當であり誠意を缺き直ちに此提案を撤回すべき旨を提出した是れより先き議場の空氣は異常な緊張を示し傍聴席に控へ居たる各の間より吾等の提案を支持して我が議員としての會議の權威に基くべき理由として正に至當なるものであります……

右聲明す　昭和四年二月　日

池田鷹次郎　小原國吉　岩崎一郎

右の如く氏は言を左右に託し一任委員の權限で審議の期日を延長し同時に防備する不慫恿の狀態に放置せられて居る有樣である故に吾々は不敬の官職を敢てして恐れ慄る處なき會頭を選擧したる事を恥ひ茲に選擧にて斷し其の不明の罪を謝する所以である

府民に衝動を與ふ

別項の如く釜山商議の評議員である香稚、池田、小原三氏が五日連袂辭表を提出しこれと同時に聲明書を發表したとは府民に非常な衝動を與へたが府民の一部には問題成行の眞相を明にすべく其の措置を避けたるとは認めがたく問題の紛爭が漸く激化して行くことについて將來の重大な影響ことになりはせぬかと言ふ危惧されるにいたり府民有志の間に流れの目的に背馳した結果を招來するる傾がいい傾向に對し當局では深甚の注意を拂つて居る（釜山）

水産總代會

既報の如く全鮮水産業者の總代會は十日午前十一時から道廳會議室に於て開催、全鮮各道水産業者の代表者及び道水産關係者列席の下に諸般の議題について審議の筈である……協議に關する件等各種の協議を提出し大いに研究をと協議の上議題決定し（釜山）

強盗騷ぎの余興

釜山府内で夜間に強盗騷ぎを起して居る……（釜山）

道警察部の應援

釜山署では又かとばかり緊張の警戒網を張り手配中であるが、馬山署では全府警官を動員して非常警戒を爲し目下の處探索中である……（釜山）

馬山自動車 朝鐵が買收

馬山自動車會社は大正八年の創立で馬山の自動車界に君臨して居たが、その後同業者の競爭と共に經營困難に陷り近く朝鐵に賣却する事となり……（馬山）

紹介所の懇親會

釜山府營職業紹介所では創立以來府内の各方面に紹介して就職した人々のため十五日公會堂で懇親會を開催することになり……（釜山）

馬山から

◇二、三日五臟めぐりをして歸ると一日の何やら府民大會とやらも目前に迫る、……（馬山）

◇馬山商女の生徒一同が、……

◇先日松岡本社長が女學校に來着……

公業企業の買收價格に就て（續）

京城高商教授 近藤英三

（五）事業の繼續價値

上述の如くすべての事業は繼續に公益を……

（六）現存價率

他の事業の收益に關する一切の要素を……

咸鏡南道

元山港の勞働爭議經緯

禍根を絶滅せよ

元山商議の態度

今回の勞働爭議に對し元山商工會議所では五日左の如き聲明書を發表した（元山）

今回我元山に於て勃發した勞働爭議の依頼によりその職に立つた元山商業會議所は……

◇二日は馬山校町で火災一件があつた……

◇今村殖産局長……

◇板垣府尹五日出張打合せの爲め上道、六日歸馬

慶尚北一

石炭の運賃問題

常業者と需要者の會合

大邱商業會議所においては五日午前十一時から府内石炭商および需要者と會合して……

地方人事

▲富原研一氏（釜山警察署）五日朝鮮内地より歸釜

▲相浦浦氏（釜山百濟病院長）四日後京城より歸來

▲今村殖産局長　九龍浦、浦項經由中の處五日午後馬山方面へ

▲張稷相氏（大邱府副會頭）四日京城へ

▲佐伯顯氏（總務局事務官）洋行の爲め三日大田通過東上

▲矢野忠治氏（警察部長）三日來田警察署へ

▲古川忠南道警務課長▲小澤同高等課長▲坂田政次郎氏（大田高女校長）三十一日大邱、釜山へ出張三日歸任

▲上村大郎醫院長（醫學博士）三日來備廠視察の爲め出張……

話は酒から馬野知事さん

上機嫌で着任す

新任咸鏡北道知事馬野精一氏は家族同伴五日午前九時五十八分咸興驛着列車で着任した。……

平安南道

合財袋

◇…平壤府新……

◇…中和警察署……

僅か三日で肺炎を全治

山口縣玖珂郡麻里布村字室木 木下菊江（廿四）

趣味と實益を兼備せる副業の奬勵 男女筆生募集 大阪市港區石田元町 大東文藝社

はげかくし ねどめ用 新かずがいあぶら ✕かずがい印カミモト

生殖圖解・相性○愛男女和合の秘訣 處女も人妻も青年も必讀の良書はコレ!! 中央研究會投賣部

らい病 りん病 藥

高尚新職業 安定生活 難病治根 大分縣西國東郡中眞玉 自然學校

愈大好評のマリオン號 四回月賦販賣 高級蓄音器 マリオン式號 三昭社蓄音器卸部

製品紹介 確實有利 くつ下機械 附屬品一式付 各種靴下製造卸販賣元 城東製作所

大阪市北區 中西日牡丹本店

本欄特別廣告取扱 浪華廣告社

京城通信

會寧燒展

京城　一記者

會寧の燒物展が上城して本町三越樓上に陳列場を開いた。卅一日を招待日とし一日、二日、三日の三日間を即賣デーとした。ところがその招待日に早くも買占めが行はれそれをヤッと食ひとめたとおもふたら一日の午後一時の開場となるや五分と立たぬ間に約半數が片づいてしまつた。記者は正一時開場と聞いて駈けつけたのだが僅に一分卅秒か遲かつたに拘らず、いよ〳〵展覽場に着いて見ると驚くべし無數の赤札にぶつつかつて目もくるめくおもひがした。

×　×

買占め御大は海邊醫學博士だ、記者はその買ひぶりを傍觀したが、ちよいと見てちよいとほれる行き方で、あれもこれもと指點し行く。もの十分も立たぬ間に目ぼしいのは大てい買ひ溜はれた。そこへ一足先に來た朝鮮の松永工氏があつて、數は少いが一流の鑑賞眼でパタリと値を外さず赤札にする。一わたり赤札がならんだので店員は別に荷を解いて陳列替を行つて總督閣下の來臨を待つ。正三時總督來。

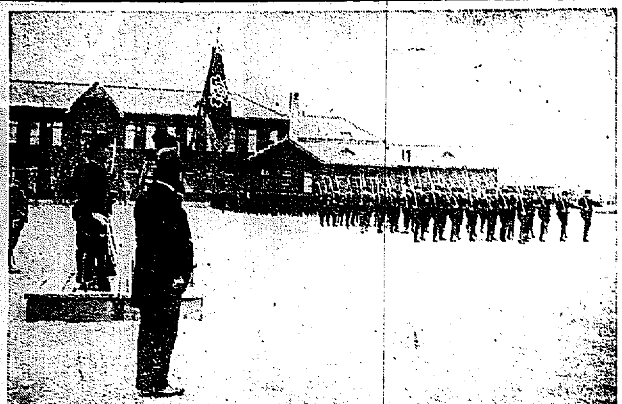
×　×

[illegible]

忠淸南道

大中健兒の教練査閲　一般に好成績

大田中學校の昭和三年度教練査閲は五日午前八時より步兵八十聯隊長曾村大佐により執行された。[illegible]



大田中學の教練査閲（五日）

籾の出廻り　依然盛し

[illegible]

滿洲

正税五分を供托し　强制通關に決す　安東市民大會開催

輸出税附加税問題について安東商工會議所では五日午後三時半より[illegible]六日はこれが阻止運動として市民大會を開き[illegible]

大田の建國祭

[illegible]

大電タービン据場

[illegible]（大田）

政府に　阻止電請

[illegible]（安東縣）

大連で　反對運動　邦商の損害は多大

[illegible]

黃海道

道立病院　敷地決定　豫定地である北里に

[illegible]（沙里院）

建設費地元負擔査定

[illegible]十一萬八百圓である（沙里院）

沙里院から

◇新博多座と云はず興行と云はず來る三月の温習會稽古に精を出して居るのはよいが藝者衆が毎日午後一時から五時頃迄新博多座に會合して居るので他所から來たお客で一寸料亭で一杯と云ふ通中は仲居相手の手持無沙汰なお座敷にあきれ返つて居る

◇お稽古もお稽古だが今から五十日も續くとしたら一寸考へものだなるべくなら一日置きか二日置き位にしてはどんなものか尤も夜のお客専門であると云ふならそれ迄だが……と目下沙里院の噂とり〳〵

ためになるおはなし　ミツワ家庭欄　（九十四）

何故道の左側を通るか？

大東京の街々は今ぐん〳〵と出來上つて居ります。前の東京を知つて居る人でも、目隠しをして、何處かへ連れて行かれて離されると、そこが何處なのか一寸分りかねるでせう。

街の道幅が廣く眞直に通つて、兩側には、高いコンクリート作りの家が聳立つて居ります。その間を電車路が通つて居ります。電車の後を追ふ樣に幾臺も自動車が後から後からと續きます。その間を荷物を積んだ大きな貨物自動車が地を振はして通る、荷馬車、荷車が、がたく〳〵と通る、自轉車がその間を縫ふ樣にひらひら〳〵と縫いて通つて行きます。自動自轉車がけたゝましい音をたてゝ飛ばして行きます。この車の通る處の外側の建物に近い處を徒歩の人があとからあとからと續き通つて通ります。みんな道の左側を通ります。何故左側を通りますか？

これは往來の規則だからであります。往く方に向つて左の側を通ることに定めて皆がそれを守つて居りますと、往來する人の混雜を避けることが出來ます。人と人がぶつつからない樣になるのです。誰でもみんな左側だけ通る樣にしますと、南へ行く交通は、すつかり路の片側になります。それから北へ行く交通はその反對側になります。

街の通へ大勢の人が出て、此の大勢の人が思ひ思ひに歩いて居て誰も守る規則がない時は、それこそ、誰も彼も向ふ側から來る人にぶつかつてばかり居ることになりませう。これが僅か一人と一人でぶつつかつた時は、間違ひも小さい譯ですが、自動車が自轉車とぶつつかつたり、自轉車とぶつつかつたり、人間とぶつつかつたりすると、恐ろしいことになります。街が殺つて來ましたら一層此の左側を通るきまりは守る樣にしませんと、間違も大きくなることゝ思ひます。

西洋でもイギリスのロンドンはやはり左側を通ることになつて居るさうですが、他の國へ行きますと、これと反對に、みんな右側を通るきまりになつて居る處があるさうで、左側を通る癖のついて居る人が、此處へ來ると、初めは大分困るさうです。何だか危ない氣がするさうです。メートル法の樣に世界中どう何處へ行つても左側を通るきまりになると宜しいと思ひます。

□舊のお正月□

もう舊暦のお正月のことを云ふ方は少ないかも知れませんが、此の月の十日が舊正月の元日に當ります。季節やお仕事などの都合から、一月遲れて、今月初春を祝ふ處もある樣でございます。

此の初春にお着かへになりました着物をお手入してしまひになります時、必ず挾へミツワ香錠か入れておしまひになるとよろしうございます。此の寒さの時にも着物につく虫は食物があります。仕舞つた處は着物の中で暖かいのです。ミツワ香錠が入つて居りますと、此の虫がきらつてつきません。此の度に出して着る時、移香が大さうゆかしいものです。

二月の寒さ

二月の三日が節分で立春をして居ります。此の翌日が立春でございます。もう春になつて來る譯でありますが此の月も末になればもう梅も咲いて來ますけれど、月初めの頃は、一月の寒の中よりも寒いと思はれる時があります。寒の過ぎた後から後から降つて來ることでせう。寒の強い處なぞは未だ消える時がありません。

此の寒さには、丁度暖かい入浴がなによりも懷かしい樂みでございますから、心持よく入浴して、ミツワ石鹸で、汚垢の殘らない樣にするとようしうございます。ミツワ石鹸は實に滑きますと、よく溶けて、泡が豐かに立ちますから、浴槽から出た處へ拭りまして、靜かに撫でますと、汚垢は、一つ殘らず細かいくぼみに潜んで居るものまで、すつかり此の泡と混つてしまひます。お湯をたつぷり含ませたタオルで拭へる樣にしますと氣持よく流れ落ちて石鹸分がすこしも殘りません。

此の石鹸の作用は至つて緩和ですから、膚にきつくあたつて、あらす樣なことがありません。それで、汚垢はすつかり落ちて、生々とした膚がきれいに磨き出されます。此の湯上りにミツワ石鹸の粉を顔や手足の膚のあたる處へ擦りまして、ねと〳〵殘つた分を拭き除つて置きますと、膚を健やかにします。

◎化粧品目錄御申越次第御送呈

◎ミツワ石鹸本舖東京下谷　丸見屋商店

繪の中に例が二十三以上あるでせう 搜して？

皚々たる其

白雪は大地を淨化し

◎ミツワ石鹸は皮膚を清麗にし

疲勞を癒やして

心を明るくす

◎ミツワ石鹸

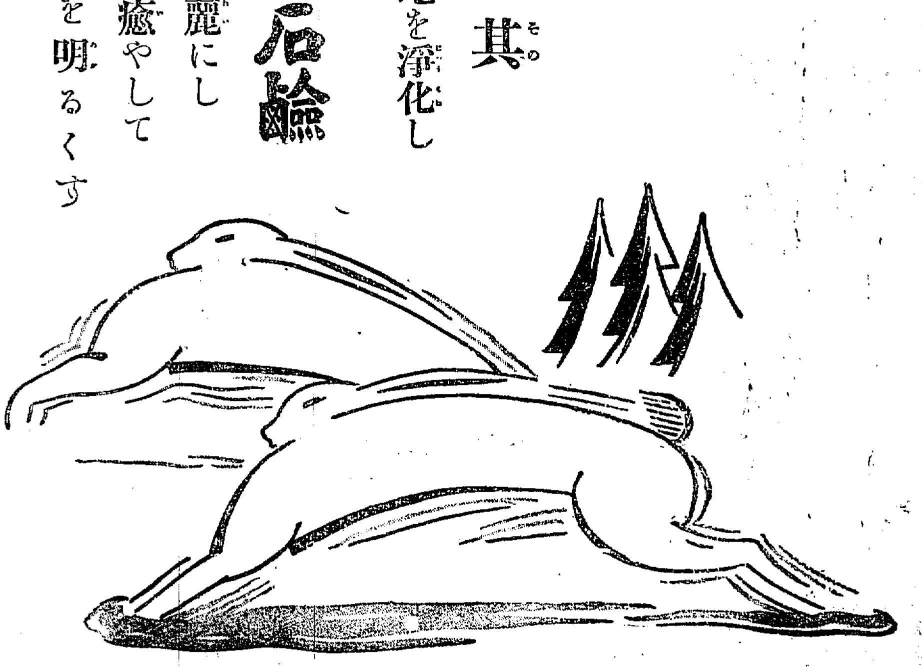
は化學的作用緩和にして汚垢をさらりこ落し　洗滌後に石鹸分を殘さず　皮膚毛髮をあらすことなく　しつとりと整へて嬉しく

僅に溶けば雪白の泡が豐に湧立ち　泥み宜しくして芳香温雅に　其の用ひ心地いと懷し

溶解性は適度にして　而も　決して半途で溶崩れがせず　三倍以上も永保ちして嬉し

品質價格共に益々各位の御了解を得て◎ミツワ石鹸販路の擴大は近來目覺しい物が有ります。從つて、只今では小間物化粧品店は申すに及ばず、藥舖、文具店、洋品店、食料品店、雜貨店、荒物店等にてもお賣捌きを願つて居ります。御便宜お求めを願上ます。

◎ミツワ石鹸不斷の品質向上の爲に、日夜科學的研究に盡しつゝある主要なる技術家諸氏
理學博士　小平勘氏
藥學士　河村正鐵氏
工學士　三宅次郎氏
工學士　野中正夫氏

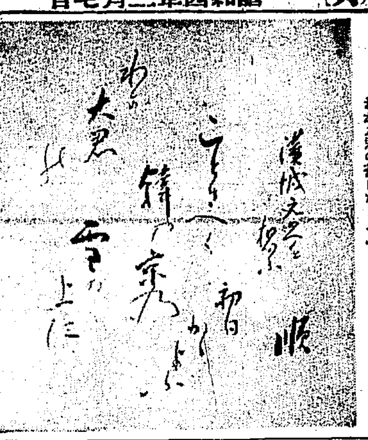


使ふほど眞價に驚かるゝ

◎ミツワ石鹸

東京本舖　◎　丸見屋商店

漢城元旦を想ふ　川田順



ことさへく韓の京の雪の上にわが大君の初日かゞよふ

色眼鏡に依る無題

花田緋紗夫

五

私は今日のいはゆる日本趣味の藝人達によつてなされる處の仕事には大分疑問を抱かしめられるのである。どんな仕事についてゞあるかといふと、まづ第一に神經質であり過ぎるといふことである。この神經質であるといふことは日常人の矛盾に富んだ濃艶に似たやうなもので眞に神經質であるとは直に神經的であるとはいへない。眞に神經質であるとは眞に神經的であるとはいへない。日本畫の材料なるものが今日の多くは絹紙を用ふるにあり、神經鋭い毛筆を用ふるにあるのであるが、彼らにその微妙に立ち迷つてしまつて何の繪もこの線もチヨロ〳〵とノミでもあるいたやうな線を用ひられることには近來多少の傾向を感ぜしめられるのである。雅致的の繪畫藝術價値はいつてゐる。從來日本畫はかくもの繪畫は線るものとせられてゐたが近來の傾向は線畫がかへつて愉快な筆腕を見せてゐるに似し日本畫の若い作家はヌリ硝子でもくもらしたやうにうすぼんやりとなるべく〳〵手際よくすることに專念してゐるといつてゐる。又、東洋畫の線の妙味は今更いふまでもなく簡潔明快雄勁一されたる必然的効果である。この點のやうに技巧を極端に無視するやうになつた結果、神經が描くものとなり、日本畫が斯る流行となつて、技術本能の有機となつたが、一時的流行を逐ふ以外に、畫面の上にしつかりとした自信を持つて居る人の乏しい繪畫の解說は、いつか又東洋畫の線の面白味も外國人から注意せられて日本畫にかへつて來る時代があるであらう。と皮肉を交へて呟いてゐる。（大正十三年版『繪畫』への道理」において）

×　×

藤田嗣治氏も最近パリーで東洋の紙と絹とを非常に賞美して居たといふことである。さうしてその神經的な紙と絹といふことを語つてゐる。然しこの場合の神經は有効な神經質であつてデリカシイとでもいつた方が適切であらう。決して神經質の表現に適するといふのではない。例へば美女の髮を描き出すに當たつて一筋一線のムラをも氣にするがゆゑに淡い色を幾たびも幾度も乾はかしては塗り、かわかしては塗るといふ技巧などは最近の流行のやうで鏑木清方氏がいふ繪の技巧にはなつてゐないのであるがその技巧の効果においてわれ等はその美女の瀬戸物のやうな顔面から如何なるものを示されるであらうか。氣品か、高雅か、閑雅、玲瓏か、或は痛々しきまでの怪奇か神經質であるか、そのいづれでもない場合、神經なき美女を如何に讃ふべきかである。

×　×

最近のこの神經質であるといふ。

水仙——金圭鎭氏筆

いていふだらう『今日の如く一般の繪畫が何處にも功利的一方に偏するやうになることを痛感すると同時に、日本の文人的態度を一概に笑つて片づけ去ることが出來ぬ』と。又『今の若い人々はいつも直に十字架をかけて居るやうな目つきで藝術の中からでも生れて來たやうに說きかけるが昔には藝術家といふ文字はなかつた…でも立派な藝術は殘されてゐる。』と。今日いはゆる淡い日本畫家達がいふ繪畫といふものは繪畫に過ぎず、彼等の繪畫は繪の金銭家の思考の中途退屈して色なき白くフヲ〳〵としてお上品でせ

文藝時代あたりの第一歩の獲取りともならうこの神經質らしさは現代の繪畫に對して特別なる内容的な理解を持たぬでも通じ易い處の大衆性であるともいへる。今日の繪の鑑賞力を有する鑑賞的愛好家は全くこゝに立脚してゐるといふともいへるであらう。―それにせめておまけに神經―三昧―又こゝで繪畫論價今度はこちら向ある處の處である。神經質を使用してもその神經の鋭敏性をその作者の意途に立入らしむるといふでなく輕く作者が特別な觀念さでビリ〳〵とひいたその神經質をそのまゝ神經質へ反響せしむるとであつて、顏面筋は生命の旋律といふ言葉に代へたいといふ繪畫論價にお目玉を頂戴しても苦情がいへないわけであらう。余り又用具に弄ずられ過ぎて用具のもたらす味といふやうなものにばかり淫醉してゐる繪畫に對しては全く傲慢を催させられてしまつた。

パビラージヨ

支那の天才棋客、吳清源少年はその後瀬越日本棋院にその愛くるしい顏を見せて研さんに余念ないが▲日本の言葉に通じないのには一方ならぬ苦勞をしてゐるさうだ▲先達ても井上三段が吳君を預かつて、さて隣り隣に御馳走の家庭を訪れて、夕飯の御馳走と口では通じないので紙に『御馳走』と書いて說いて來たものだ▲さアこれが吳清源君にも見さんの說さんにも異常にも解に落ちない▲支那では余程身分の高い人でなければ御の字は使はぬさうで▲何かえらい人がかけ出してどうかしたのでもあらうかと思つて見たが、それにしてもさつぱり合點が行かぬのでひどく皆で頭をもんだ▲後でそれと分つて初めて安心するやら、大笑ひするやら。（綠）

蛇と人生

(4)　山田司海

蛇と傳說

今日、科學文明の力をもつてすれば、あらゆる現象の『なぞ』を解く事が出來る。かつて不可思議とされた天地間の變化も何の珍しさもない。たゞ造物主のもつ偉大なる力に驚嘆するばかりである。宇宙間に輝いてゐる高い空の太陽でさへ、推理の力をもつてすれば、距離が出來る。即ち太陽は直徑八十六萬五千マイル（地球は八千マイル）周圍二百七十二萬二千マイルの火のかたまりで、その表面は一萬度から一萬五千度の熱で燃えてゐる。われ〳〵の住む地球から九千萬マイルも高い處にある太陽の距離さへ、つかむ事の出來る今日、蛇が人間になつたなどといふ話しは、まつたく一顧の價値がないかもしれない。」

しかし、われ〳〵の感情には、遺傳の力によつて、まだ太陽が神樣だといふやうな觀念が、ときどきフッとうかび出して海や山の上に、大きな眞紅の太陽が現るれば跪んで、これを拜する。一月元旦、明日出を拜する感情がそれである。それでいゝのである。男女間の愛でも、親と子との間の愛情でも、生物學的の批判を加へたら、おしまひだ。人生は、何でも多少の矛盾があつてこそ、妙味がある。

蛇の傳說の如きも、幼稚、低級の眼く時代のズッと以前の時代に生まれた物語である。

エバを誘惑した創世記の蛇、また古事記にある須佐之男命の退治遊ばされた八ッまたの大蛇などは余りに有名であるからこゝにははぶく。

日本の蛇の傳說には、蛇がしばしば人間化して、美男子になつたり、美少女になつて、その生活を敍してゐる。非常に類似のものが多かつたり又余りに荒唐無稽のものもあるが二三面白い傳說をあげて見る。

訂正　二月一日附本文十三行目「The snake」とあるは「The Snake Neo」の誤り又四十七行目「ラテン語でNachash」とあるは「ヘブライ語」の誤りに付訂正す

大利根夜話

蚊西葦男

私は與の州に乘太夫の御馳走をしてゐる船頭と、これを陰む闇や、白洲や三人の漁夫の方を、うらやましいやうな、一面には自分とは全然關係の交渉のない別の世界の出來事でもあるかの如き心地で見るともなく見てゐた。然し闇の中では取りとめのない切れ〳〵の話を大ぎから大ぎと描くのであつた。

この時、突然私の頭の頭上で、澄み切つた四邊の空氣をゆるがして、鐵砲が鳴り渡つた。鐵砲が鳴り響いた方を見ると、お隣の土產物をこしらへる積りで北浦名物の鴨を狩ち初めてゐるらしい。

私は行きなり、船の出入口から體を後向きのまゝで、逆にズリして置いて、鐵砲に出るはずの菅野の銃手をさがした。菅野はともの銃手と並んで立つて、今しも打ち出つたケースを捨て、アンペライトを急ぎ加減に詰代へてから、行手を一心ににらんでゐる。

と見る、命知らずな鴨の群は、ものゝ五六十羽も出たらうか、水とスレ〳〵に飛ぶのか、泳ぐのか判らぬ恰好で、鈍い速力で、船から三十間程の所を左舷に逃げて行く。舵手は何事か呶鳴にわめきながら、方向を左に轉じて、段々に鴨との距離をせばめてゐる。菅野は銃を擬たまゝ、にが虫を嚙みつぶした樣な顔色をして極度の緊張を示してゐる。

次ぎの瞬間に、菅野の手元からは、又もや威勢のよい銃聲が起こつた。然し鴨は依然として、ヒョク〳〵撲る眞似もしない。四度銃聲が聞こえた。けれども同樣とか濫理とかいふ觀念に乏しい水鳥は泳いでは飛び飛んでは泳ぐ、緩慢からの鐵砲で以つて、段々狙擊距離の範圍外に遠ざかつて行く。

私は、どうせ一羽の鴨が二羽にも三羽にも喰んで、そして鴨大さにれて見えるであらう彼の菅野の醉後の眼が、生きたこの鴨の氣ずれした鴨を、そう容易くはうち落し得ようなどゝはテンから期待して居た譯でもないが、といつて、何慰撫子でまぐれ當たりに當たらぬとも限らぬと、つまり萬一を僥倖してをつた次第だが、物事がこんなに判然と結末ついて見ると、諦めの潔い私の方でも又未練が出る。そこで御輿をいざ船宿に戻そうとすると、藤や内臓から私の正直面にヌッとのしかゝつて來たものがある。菅野の手腕に僥倖してゐる鍬ずきはまだ外にもあつたと見える。

私はその無作法をとがめる前に、懲く船から外に、後向きのまゝ滑ちそうになつた。で、突嗟の間に相手の腕を捻くやうにして、しつかり握手をその背中に廻した。

會報欄

ケヤキ句會（城大豫科）

淡雪や胡の脊に融けやらず　如雪
飴なめて赤足袋の子や大晦　學の秋
淡雪の遠畫道とけそめぬ　筱月
焦げ足袋ほふり出したる炬燵哉　牛歩
出る子に付親足袋はかせ盆　素鶏
淡雪や幟につきて消えゆきぬ　蘭若
遠山の山重なりや春を待つ　蛇衣
足袋洗く足袋つぐ炭の針光る　夢村
淡雪に傘さしつらね舞妓どち　野萩
病よろしかまだまだ足袋穿かず　たもつ

駄々良句會（京城殖銀）

夜更けて往還に靴や小雪降る　紫雲
明けて羽根つく子等の町　松之助
まゆだまや木枯の行く夜の町　蛇衣
寒行や小路に提灯五ツ六ツ　夢村
遊鴨の濁を渡る氷切れ　夏螢
慈姑鍋人にかくれて寒の町　和泉
寒行の女ばかりの頭巾かな　野萩

カレンダー　瓢二選

カレンダー剝すに丸一年かゝり
打網揚げから見せて年の暮
貴田しの町無關心で通り
務めいて隣に剝げて居る德利

來信三つ

▲生方敏郎氏から　今般左記へ移轉致しましたから御通知申上げますこのへんは觀象派落君の哲學内ではありますが朝夕のながめよろしく智慮閑寂なのが一つの自慢の種しかも〳〵と（新居は東京府下調布町上沼袋三一六）

▲佐田酔浪氏から　仙臺に來て見るとスンセツなストがズンドウシャに乘せて案内して下さいましたしかし〳〵京城へ歸るのは本月末

▲寺田詩矢から　大急ぎのつもりではありますが何分田舍のことは捗々しく仕事が片付かず…けれども六七日までには是非出發の豫定（熊本縣玉名郡神里村消化）

學藝界

◇阿部晩成氏（俳人）水利組合視察の爲め始興郡牛嶋面に出張二、三日中に歸城
◇赤松暢氏（俳人）湖南地方出張中二日歸城
◇吉田狹二氏（同）同上
◇大野越路氏（俳人）四日より黃海道へ出張
◇津村鳩二樓氏（柳人）東四軒町三八の自宅へ移轉安部を仰せつかりそれでも御臥吟を閑殺して居る

募るもの

短歌【川】　榮井先生選
川柳【夢】　劍花坊先生選
俳句【梅】　亞浪先生選
詩、童謠、民謠　佐藤清先生選

詩、童謠及民謠を除いて一人五句又は五首以内、用紙は原稿紙封皮には種別を明記の事

締切　二月廿八日

會報　編輯局選

このごろの皮膚の手當

寒さとは名のみ…寒さは中々激しく、外出の度毎に寒い風が美しい皮膚を荒し勝ちです。この皮膚のアレを防ぐためには、身體の健康を保つと共に顔や手足に温和なマッサージを施し且つ洗顔の際には先づ質のアレないカテイ石鹸又はクラブ石鹸を用ひて微温湯で汚れを落した後、生地の美を增すクラブ洗粉でよく洗ひガーゼ又はタオルで濕りを拭ひ更にアレ止め美身料として最も有効なクラブ美身クリームを丁寧に摺込んで置く事が一番大切であります。クラブ洗粉は皮膚の汚れを落すだけでなく自然に生地まで美しく滑らかにする効目をもつてをりますから、アレ止めとして最良のクラブ美身クリームの効果と相俟つて皮膚を完全に保護し、はげしい寒さにも安心して外出やお仕事が出來るのであります。殊に寒氣は冬中の寒さのため、皮膚がどうしてもアレてをりますから、それを恢復するためにも、クラブ洗粉とクラブ美身クリームを御常用になることが一番必要であり有効であります。

君見習　姙産婦　及產婦　看護婦　派出婦
湖南洞細里柳町
細里君護婦會
會長　佐藤梅代
電話二四〇番

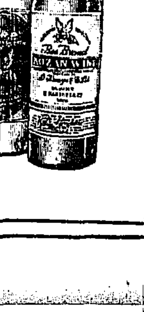
醫學博士　二宮亮吉
產科　婦人科
二宮病院
（京城南山町　電話二〇一〇）

頭腦の改造！記憶力增進！おゝトリカピンよ！

お身體を溫める美味滋養飲料！

蜂ブドー酒食前の一杯は胃液の分泌を促して食慾を進め消化を助けて腸機能を敏活にしまた心臟や循環機能に輕い興奮を與ふる結果血液の循環を良くして體内の新陳代謝を迅速にするので冬季には唯一の保溫滋養飮料となります

蜂ブドー酒



近藤利兵衛商店

受驗準備は頭が第一である◆頭のボンヤリした時◆頭のクシヤクシヤして勉強の進まぬ時◆必ず王冠印の荒川ノーシンをタツタ一服のんでごらん忽ち頭はハツキリし思ふ存分面白い程勉強が出來る◆ノーシンは藥學博士森川氏推薦の優效藥にして◆ずつうなどのむとすぐなほる◆論より證據◆すぐ試みられよ

受驗準備　ノーシン出來

日・英・米・佛專賣特許
醫學諸大家實驗推奬
化學工業博覽會金牌受領
大禮記念東京博覽會優良國產賞牌受領

河合鶴太郎創製

高級滋養强壯料

肝油ドロップス

文献・說明書
醫學諸大家の實驗推奬に關する文献・說明書並びに見本品送呈

肝油の效能をヴイタミンAのみに歸すべからざるは論を俟たず。本品はヴイタミンAは勿論、肝油の全有效成分を、最も濃厚なる狀態に於て含有せしめたる◎濃厚肝油を原料とし尙有機性の燐、カルシウム、鐵、キナ及びヴイタミンB等の强壯料を加へ、更に麥芽糖及び含窒素物を用ひて完全に乳化を行ひ、固結せしめたるを以て、普通の肝油劑と異り消化吸收最も容易にして、小兒は勿論、何人の嗜好にも適す。

美味佳香の菓子形を呈し一般榮養不良、虛弱、貧血、夜盲其他諸眼病、諸骨病、產前產後、精力減退、神經衰弱、腺病質、肋膜炎、特に結核性素質に對する卓効的滋養强壯料

定價　五十顆入　一瓶　金一圓二十錢
　　　百二十顆入　一瓶　金二圓二十錢

用量、用法、其他の詳細は說明書に記載

日・英・佛專賣特許　醫學諸大家實驗推奬
滋養强壯料（河合鶴太郎創製）
◎濃厚肝油（液狀瓶入）　一瓶百五十瓦入　定價金三圓
◎ヴイタミン肝油球（膠囊入）　一瓶七十五粒入　定價金二圓

右兩品は天然肝油を濃縮し、ヴイタミンA其他全有效成分の含量が著しく增大したるが故に用量は遙に少くして足り、惡臭味無く消化障碍を起さず。前者は頗く經濟的に使用せられ、小兒科にては薔薇にて嬰兒に賞用す。後者は膠囊入にして絕對に油の臭味無く、大人用として至便なり。（文献・說明書・見本品送呈）

1.24

◎販賣店、和洋酒食料品店、藥貨店にあり

◎ミツワ石鹸本舖　東京　丸見屋商店
下谷區二長町　營業所
振替口座東京七一〇番
電話下谷（83）一一〇一番

署長と語る（二）

人情署長が笑ひを說く

手飼ひの部下がお自慢　原西大門署長

都の西北節守の主――西大門署長原大人の經歷に由つたものは世にも稀なる不用見である、けだし彼は怒らぬ署長なのだ。常に溢れる微笑の押物にも聞せぬ彼々の氣持、愉快な感激力を持ち合せて居る。他人彼を評して他人の意見を納れぬ狹量漢といひ、突にまぎらす諧謔館ともいふ、しかし外柔內剛は彼の建前であり、斷行が彼の信條であつて見れば、これらの評言は餘りにも、餘りにも彼を解さぬ言とはねばならない

◇彼は懷飯な治安に立働く刑事心に緊張して居なければ熟が湧かない……いきり立つた刑事である。

◇彼は手飼の部下を自慢に誇る。ひな立つ時、如何なる怪盜兇漢も色を失ひ、光をさ迷ふ市の化石となる見よ管內の事件は發生と共に悉く檢擧を見、刑事にも市民の信賴と愛敬を集めてゐるではないか

だが彼は懷敢な性格の反面にやさしい人情味な溫情をも忘れてはゐない、――人情署長の名あるゆゑんだ、彼は一天張りサーベル稼業の中に一脈の溫味を漂はす彼人情署長はけだし彼の獨自でない

◇かつた時も七十五時一近代的犯罪一女體主義的未遂事件犯人の行方だつて？自認はついてゐるがね、黑蹟と見るには出來すぎているし――犯罪と見るには幼稚だし……機は商店を喜ぶ、社會政策の上から事件を徹底的にあかるみに出すが是か、父兄本人に將來を戒め、再び非のない樣に注意を與ふるをよしとするか、君どうだね』と、すきもなき逆襲だ

◇婦人の手をよごした女だ、女だ――女と犯罪だ、犯罪の蔭に女の影だ、さてあの際

◇『人には義務のみあつて權利はない、己の權利を捨てたがひに讓り合ひませう』といふのが彼の理想であり、『腕よりは智慧――力よりは人格――一口よりは實行』といふのが部下指導の方針である。

◇彼の語り出す人生哲學、いはく『笑ふ門には福來る』またいはく『天地に笑にまさるものはなし』（寫眞は原西大門署長）

檢事も同情の論告

執行猶豫を求む

訊問に滿廷を淚せしめた　弟殺しの公判開く

〔夕刊一部既報〕母の危難を救はんとして酩酊の弟を絞殺するに至つた府內黃金町一丁目二十七番地新聞配達大和田義（三〇）にかゝる傷害致死被告事件は六日午後一時より京城地方法院第四號法廷において末廣裁判長、小野、渡邊兩陪席判事、松浦檢事立會、中島辯護士列席の下に開廷、この日傍聽席は無慮百數十名の傍聽者で滿廷と同時に滿員となり、被告が思はぬ大罪を犯して傷悴の色濃く、裁判長の訊問に對して一々殊勝な答辯をするや、傍聽席の隅々からは一段とすゝり泣きの聲が聞える、事實審理を終つて檢事の論告に入れば、松崎檢事は被告の除悉殺意なかつた事實を認め、これに對し懲役二年の求刑をなすとともに刑の執行猶豫を請求した後中島辯護士の辯論あつて午後四時閉廷した、判決言渡しは十三日。

『もうこうなりや破れかぶれだ』と矢庭に臺所に拔け出し、出刃庖丁をもち出し兄の鼻首に向つて切りつけて來たので被告の捻が見るに見かね振り出した弟の手を左手におさへ兄および母を外に出して弟を組ふせ、結局の末遂に絞殺するに至つたもので弟が死んだと知る被告人達は直に東小門派出所に自首したものである。

訊問に入る

先づ型の如く被告の住所、氏名、職業、家族關係をたゞし事實審理に入る。

裁判長『兄の鼻際はみつからなかつたのか』

被告『もうわづかの辛抱でしたこの年度までは弟も職につけるやうになつてゐたのです』

裁判長『出刃庖丁を出して兄に切りつけようとしたのはほんとうか』

被告『ほんとうです』

裁判長『被告人がそんな事をするなと言ふや弟が被告に切りかゝつて來たのでその庖丁をとりあげ右手で咽喉を押しつけ倒した上世に馬乘りとなつてしめつけたさうだな』

被告『うつふせになつて手足を動かしてゐました』

裁判長『もうその時は弟は全くやられて抵抗しなかつたのではないか、それを絞めつけたのではないか』

被告『一度は庖丁をもぎとり組み伏せましたが再び隙を見て側の庖丁をとつてかゝつて來ました――』

裁判長『……』

被告『自分の手からはなれたら家人にどんな危險を加へるかも知らぬと思ふてその時はむちやくちやにしめつけました』

裁判長『弟の泉がうつむけに手足を動かしてゐたと言ふのは苦しくて動かしてみたのかそれともあばれようとして動かしてゐたのかわからなかつたか』

被告『わかりませんでした』

裁判長『この時母や父はどうしてゐた』

被告『母は隣室にゐましたし父は熟睡してゐた樣です』

裁判長『庖丁をとりあげたのであつたらそれを池にしまひそうなものではなかつたか、尚庖丁をとつたら敢て再び首をしめなくてもよさそうなものではないか』

被告『弟の泉が再び庖丁を、とつて私にふりかけて來た時は私は「やられた」と思ひました。その後は恐ろしさと昂奮の中に無茶苦茶になつて絞めつけ今の私としてはその へんの事情は全くはつきり言ふ事が出來ません。』

檢事の論告にも

淚にぬれた法廷

懲役二年を求めて　執行猶豫を希望

裁判長『父親と被告並に兄弟との關係はどうもはなれればなれであつたやうだがどうだ』

被告『さ樣な事は御座いません、然し父の負債がいつか親子の間に深い溝の樣なものを作つてそのために互に氣まづい感情をしなければなりませんでした』（この時傍聽席よりすゝり泣きが一しきり聞えて來る）

裁判長『死んだ弟は被告の言ふのを聞くと粗暴な人間と言ふが酒やのまぬ時は溫順しいそうではないか』

被告『その通りであります』

裁判長『父にこの年の暮れに突然旅行し正月の十七日迄も事件のあつた前日に家に歸つて來た、と言ふが正月を家で送らずに他所に行つてゐたのはどう言ふわけか』

被告『みんな負債のためです、それから父は私らに言ふのが苦しかつたのだと思ひます』

裁判長『長男の鼻首が家庭の經濟を立てゝいたわけか』

被告『そうでもありませんが、兄は時々、不平をもらしてゐたことがありますそして私も最初は弟の泉に對し喧嘩した事もありましたが、今は弟にもだかまつてゐる時ではない、一家と云ふ大局から凡ての方針をとつて行かなければならないと深く考へその後弟とは仲良くしてゐました』

裁判長『その當時の事情をふりかへつて見て兄弟、姉妹に怪我がするかも知れないと思ひはしなかつたか』

被告『恐ろしい事をもうしてゐたので、又母を守る事に迫つてゐるので、この事をもつて時にも泉を殺したといふ弟は私の最大の精神的苦痛ですが親の辨護はこの時法廷は暫らく泣き』（この時法廷はすゝり泣きに滿たされ被告の兩眼からはさんぐたる淚が顏を傳つて流れた）

論告を濕せしめた訊問終るや午後三時三十分松崎檢事の論告に入る、事實は本件は家庭悲劇の一つの現れでありとなし弟泉の

素行

について今更死者に鞭打つは好まぬ處であるが、胸狀酸として述べると泉の素行を語りかつ父に迷惑をかけた事實、弟は又七月には某女事務員と同棲した事、或る時の如きは兄の鼻首の鼻を入質して酒をのんだ事實や、弟のマントを入質して酒をのんだ事實、泉の酒癖を說いた後

『被告は全然殺意がなかつたことは余く明かであるが、かくして弟を死にいたらしめた事實は拭ふ事が出來ない、これはいはゆる屋者の過剰防衛であると認むるがなほ被告は大正十三年徵兵に入營してゐる關係で陸軍

下士適任證をもらひ除隊しため善良であり被告の今日に至つたは實に同情して除りあるものである』『しかし傷害致死の罪であるから起訴猶豫になす事は出來ぬので、そういふうと、これをうけるでせう』

手紙を讀み終つて被告中島氏は裁判長に對し正當防衛としての無罪を判決をあふぎたいと叫び、被告は裁判長より如何なる御判決があるでせう』

正當防衛だと無罪を主張

同情文を讀み上げ　中島氏の辯論

被告にとつてはこの一家は實に經濟であり、被告はせめて弟のおぎないとしていかなる刑に服しても弟の靈を慰めてやりたいと申してゐると語り悲劇そのもの如き結論をなし午後四時閉廷した

事情からやむを得ず起訴したと述べ本件は喧嘩の刑である旨結びを求刑し相當の期間にわたる執行猶豫を聽求した檢事の執行猶豫の論告を聞くや法廷は再び淚に咽び泣く聲ばかりであつた

社會の興論、同情といふものがいかに示されたかおよび裁判長に提出された百六十七人の數多に亘つてゐるか、はた又被告がいかに被告に對する市民の同情を示してゐるかを述べ自分の同情に對する誠ある文字で語られた處の數々の手紙はことごとく被告の辯護に當たるや自分がうけた事を語りその一端を示すと共に知の人より送られた手紙を左の如く讀む

『他人の私から御手紙などをさし

麻雀　月賦提供　京城旭町一　麻雀莊　電話本局二五二九番

あげてさぞお驚きの事でせうが、善良な被告さんが、弟さんを殺すに至つた事情にはほんとうに同情致します、私らは毎日よき姉さんと噂してゐました、天は正しきものを正當に救かれるでせう』

婦人も交つて傍聽席滿員

殊に人目をひいた　面やつれした母親

開廷されるや裁判所の廊下に鼻思して居た傍聽人は列をなして居たと入廷し、傍聽席は到底早朝來の傍聽者を入れる事が出來ぬ狀態で早くも京城師範學校生徒五十名一般傍聽者百余名を以つて滿員となる、中には十余名の若い女傍聽者も見へたが、中にも被告の母の面やつれした姿が人目をひいてゐた、一方被告は綿のさつぱりした袷羽織を着用し、終始頭を低く垂れ、あから顏には疲労の色濃く被告席に立つ

の鼻首が見るに見かねて母に代つて再び急迫した處、弟の泉は『若い身で仕事にもつけず、こうして困てはやりきれぬ、もう五ケ月も前に賴んでおいたのに、まだ就職が出來ぬか』と兄の鼻首にくつてかゝり如何にも兄を蔑み倒した慰言を吐くので再び急迫したところ

事件大要

事件は一月十七日被告の鼻泉は同家に同居されてゐるが今は父の負債のため他への使者となつてゐるセルモットおよび更紗一匹を盜んで家を出たその晚遅く泉は泥醉の上歸つて來た。同家の濕炎に入るやそこに居た妹の綾子に向ひ『おみやげだ』といつて一個のイナリズシを差出し綾子がたべぬので『なぜたべぬのか』といふのを夜も綾子手の話りを待つてゐた母親が『そんな盜んだもの同然な金で買つた諸司などをたべるな』といつた金が語り、『若い身空でたかゞ一圓足らずの金で、こんな事をいはれては全く立つ瀨がない』と罵言、母が『たとひ一錢でも盜んだものはたべられない』家がこうして苦しんでゐるのもみな正直にまつすぐ暮を送りたいからだ』といつて更に意見してゐるのを罵り

婦人余技展――三越樓上にて

婦人餘技展

きのふから三越で　第二回を開催

第二回婦人余技展が六日から十日まで五日間三越樓上において開催される、出品は色とりどりな出品でギッシリ、繪畫あり、假日あり、短歌あり、さては婦人服から子供服、或は鹿物利用の小ぎれの額面があり、テーブル掛からクッション、カーテン、手提袋それに更紗顏各種發表者それぞれの工夫がこらされて三百余點におよんでゐる。

中で眼線をたどつてみると、まづ婦人手藝販作家の古い手藝を利用したクッションは材料の色と色彩の配合において素晴らしき處を見せてゐた。松尾富子さんのオーヨの刺繡あるクッションも園紅色の地色などスッキリした調和を見せてゐる。

◇

前でもネットミシンの『總飾懸べ』方成吉さんの新雲紙細工は興味をそゝる中西文惠さんの『ねぎ』『黑一味』目立ち、土師彩雨、和田有明代、德よし、岩崎秀子さん方は定評にまかすとしミス、ミラーさんの服飾はいはくがなくてはならぬ上々の出來、新田晴子さんの俳句『多ざれの庭ひろ〲と霜にけり』は高橋富子、高橋須磨子、園部澄子、高峰隆子、近本霞枝といふ人々の作品にスッキリと眼目をはづさぬ素晴らしいのが揃つてゐることゝで考へるとはこの程度の手腕が普通の女性の天職に遂するではないかと思はれるとである

◇

べき方面のものであらう。續きぬ、さんの『吊紗』は素人はなれがしてゐる、殊にこの人の墨がふつてゐます、銘酸に『佛陀をたゝく』吊紗に鍍を細つて『あこがれの夢』だの繡物に『時は移る』と、ある、高橋須磨子さんのリリアン手提袋もよい、それに近藤美惠さんの『母のうつせる』は姉若子供のスケッチがしてあるがこの種のものを一人の子供に與へ死蔵してやるといふとはよい教訓の仕事ではあるまいか。

◇

とにかく第一回より進歩つた感がありました。（多田生）

海底作業艇の試運轉行はる

航續時間も四五十時間　潛水作業に大貢獻

【橫須賀電話】六日橫須賀港內で都三郎氏（三）發明のエス・エス式海底作業艇の試運轉が行はれた、艇の形は魚形の一種の潛航艇で自由自在に水上、水中、海底を五十尺の深度まで快走し得、航續時間も四、五十時間にして今後の潛水作業に大貢獻をなすものと見られてゐる

龍山の火事

五日午後六時府內漢江通り一三相木浩一郎氏所有家屋より發火、日本建家屋一棟半壓一棟一戶元瓦葺一棟一戶を全燒六時卅分鎭火、損害三千三百五十圓原因不明

決議文を具し要路に電請

不當課稅反對で　安東縣の市民大會

〔安東縣電話〕市民大會は二月一日付を以つて突如無期附加稅二分五厘を實施することゝなり、滿洲東三省にとりては實に死活問題であるとなし各地においてこれが對策を講じつゝあるが、安東においても六日午後七時より公會堂に於て市民大會を開き、この不當課稅につき討議をなし左記決議文を各要路に電請した

決議文

國民政府は何等の豫告なく徒に稅に於て二分五厘の不當引上げを議し即時當地支那海關に於て之を實施せんとす、此無謀なる增稅は在滿邦人の豫期せざる處にして殊に滿洲に於ける日支經濟界の基礎を破壞し更に我が日鮮國經濟界に痛擊を加へんとする常軌を逸せる如き國際信義を無視して憚らざる暴擧に對し、吾人は徹底的に之を反對し、以つて其增稅實施を不可能ならしめんことを期す

右決議す

昭和四年二月六日　安東市民大會

軍資金强盜抱川に現はる

共犯は逃亡し　一名は其場で逮捕

五日午前二時頃京畿道抱川郡一東面峴里一六農業黃長氏（五）方に黑衣を着し白布で顏をかぶつて拳銃刀様のものを所持せる二人組の怪盜が侵入し、獨立團より軍資金募集にきたものだとて出金を迫つてゐる際、被害者の長男が裏口より飛び出し近所の者の救ひを求めたので、折から警戒中の抱川警察署員これが、加平郡外城面名と協力犯人これが、加平郡下面上板里强盜前科八犯大正十三年（）を逮捕したが、共犯は原遠藩（）は逃走した

三人だけ逮捕さる

開城の三人組强盜

開城署では去る一月十日午後十一時半頃開城繡月町張厚振方における强盜未遂事件に次いで一月十五日午前三時ころ開城府中町高鶴里大崗地方にまたく三人組の强盜押入り拳銃をもつて脅迫現金五十錢を强奪逃走した犯人の搜査中五日午後四時開城府中町李時龍（）同池町李貞善（）李思哲（）を逮捕の共犯は未逮捕である

松坂屋の金庫破り

現金と商品切手を竊取

【東京電話】六日午前八時半頃銀座松坂屋六階に洋服の男二人がひそんでゐたのを店員に發見されて逃走したが、一人は銀座通りで逮捕され一人は逃走した取調べの結果、前夜來忍びこんで事務所の金庫を破壞し、現金一千圓、商品切手四百圓を竊取しておつた

回々教徒逃出す

バロダの暴動死多數

【ボンベイ五日發聯合】人身御供の噂から勃發したバロダの暴動は五日午前再び猛烈となり、パターン族は回教徒および印度教徒に對し通撃を開始したゝめ、人心恟々として商店は總て店をとざすに至つたが、印度教徒は大擧を糾合して盛んに示威運動を行つたので、パターン族は遂に回々教堂に避難した、かくて暴動は一時鎭靜したが、なほパターン族復讐のおそれありと商店はかたく戶をとざし、總ての工場は何れも閉鎖して居り秩序維持の爲軍隊も出動してゐる、二日間にわたる騷擾で死者十三名負傷者七十餘名を出した

清津の殺人事件公判

八日に開廷

〔淸津電話〕淸津府沿岸町李賢龍（三）および同人世帶金姓女外一名にかゝる殺人死體遺棄事件は淸津地方法院において檢事局に附せられて以來一月を經て漸く結審となり、八日午前十時より武藤裁判長係りで公判を開廷されることになつたが、事件は被告李賢龍がその情夫であつた裡明洙（二）を昨年十月一日夜しめ殺し、同夜自分の妾姓金および知り合のチゲ金某に金五十錢を與へ協力して佐々木造船所附近の海中に投棄したといふのである

紀元節の奉祝式

神宮の廣場で盛大に

京城大總後援機の紀元節奉祝式を京城府においては盛大に擧行すべく京城府內の各團體の參加を歡迎し、これが爲官民のなめ府內團要の團旗に立て從『チラシ』その他により府民の參觀を期すべく氣勢を上げて居るが、當日の參觀數は八日の午後四時迄を以つて締切ることになつてゐる、式場所は朝鮮神宮の廣場で、參加者の裡り順序は當日の午後三時半までに整列を要し服裝は制服あるものは制服、その他は不敬にわたらぬ程度のものを着用することゝなつてゐる

ヘフ男爵逝去す

訪日飛行の勇士

【ベルリン五日發聯合】昨年ドイツから東京まで長距離飛行を試み十月十七日上海から東京まで一氣に飛行したドイツ空界の勇士フェネフエルト男はその後健康を害してゐたが五日遂に死去した

り前科一犯李島出獄（二〇）と自白したが本籍住所等は一切自白しない

米大陸橫斷の新記錄

【ニューヨーク五日發】米大陸橫斷飛行のため、四日午後ロスアンゼルスを出發した、フランク、ホーク大佐は五日當地に歸着した、使用時間は十八時間二十一分五十九秒で新記錄である

鐵路製では飯盒搬食にソロンタンが大流行▲この頃の旅に上つて留守中だが▲この頃大陸にはじめ三輪高等法院長、田中法務局長、倉崎總務部長、加藤、代田の兩警務部長その他のクエを並べて、中食時には▲井に鷄、辛子を調合よろしく、さしで搔き廻してスーくとすゝる樣あたり一寸見ものである▲但一杯十二錢たゞ一人今鐵道務主任だけは來て早十數年に達するがドウにも手が出ず、▲この圖を見ながら奧床の態度を、パクリ

朝鮮京南鐵道社債償還公告

朝鮮京南鐵道株式會社物上擔保附社債償還期限金貳百九拾萬圓ハ來ル四月五日其償還期限到來ニ付同日以降朝鮮殖産銀行本店ニ於テ債券引換ニ元利金御支拂可致候也但償還金額ハ左ノ通リ御支拂可致候

昭和四年二月

朝鮮京南鐵道株式會社

和歌山高等商業 學校 學生募集
願書受理　試驗期日　試驗場

寫眞用藥品の御仕入は　寫眞用藥品專門問屋へ　大阪東區平野町　木村信商店

京城府西小門町　田中丸病院　普通病室及隔離病室ノ設備有リ　電話光化門一八八五　二三六六

地圖兵書軍需品　龍山練兵町　小林又七出張店

頭痛にノーシン

京日案內

採用　編物及手藝社員人夫若干名　京城府本町　

店員　採用　本人來談　永樂町二丁目二四　

仲働　女入用　

恩給　年金　

神灸　森丸太郎施術所　

古本　高價買入　

恩給　

貸室　

恩給　

特別案內

外務社員採用　共濟無盡會社

診査醫數名招聘　履歷書提出委細面談　優遇す　京城府南大門通二ノ一　日本生命京城支店

天帝一揆 (75)

佐藤惣之助作
多田毅三畫

鍋島甲斐守

この一騎討の擱戦は、第一回の總攻撃における合戰中の花であつた。

これによつて敵も味方も一時にパッタリと鳴りを靜めた。そしてこの度は千々輪の武勇を明かにするよりも、甲斐守直澄の穢れを止り除くした。後者はたゞ一騎討みに留まつたといふ無禮を晒され、殊に二十騎の初陣の若者であるといふことが、より覺める論をしてよい感情にあるがゆゑでもあつた。

千々輪はかなり打傷ました。然しそれに堪へてゐた甲斐守の武勇もすばらしいものであつた。

太刀先がチャリンと打合ふよりも、騎士の清澄が物凄いものであつた。

そして馬だけは千々輪よりも、甲斐守の方が數等上物であつた。彼の鞍鐙はこの上なく高かであつた。千々輪の鞍は安物で、その上もう一歩といふところで、馬は馬の呼吸に敗いて分離した。

こゝでもう一手喚と千々輪がねらひあせる時に、甲斐守の太刀先はまた千々輪にとゞかず、甲斐守が見事にひらめき立てる時に、千々輪はパッと飛びのく。

その内に兩人にとつてはむしろ邪魔物である老三左衛門がたどりつき、兩共に遮りあつてはおん身のけがれとわめきたて、孫山のやうに取りすがる、千々輪の馬はそれをパッとけりかへしても、老人の必死の態、また起きあがつて取りすがる。これには甲斐守も閉口し、千々輪は一二足ひきかへして突つ立つた。

山伏と舳から、うをう〳〵と歡呼があがる。千々輪はバッタリあきらめた。

「一騎討ざましき大將ちや。御身に勝を讓り申す。敵味方の見る前に、恥んでひたまへ。」彼は吐息をついた。

「いや〳〵御身の手際ちや、一揆としての穢れをとるがよいぞ。」

「いや、こゝで某が首を落しては城中において力を落す。片々もつて無用ぢや。この勝負の終る時は其所にわが首を取り致さう。この瓶を忘れたまふな。」

千々輪はそれだけいひすてゝ、パッと馬をかへしたと見る間に、たちまち出丸の松山へ駆入つてしまつた。

甲斐守はやんやとほめる城兵の聲に迎へられて、これも鮮な激潮としたゝらして引上げる。老三左門はいつの間にかそこに呼吸を揃へてゐた。

この一騎打によつて、甲斐守は一躍に名譽を取し、又鍋島の荒武者として有名になつた。御目代、御目付衆、轉籍飛騨守さえ思はず乘り出して甲斐守を喝采した。又總攻撃もそれをもつて終局に逐した。

騎手はあきらかに一揆方のものであつた。よせ手陣頭の死傷者は、おびたゞしい數であつたが、城中では百人とは死傷者を出さなかつた。

休戰の貝は鳴りひゞいた。上使板倉内膳正もその結果を見て、始めて一揆の恐るべき力を感じたやうであつた。

「傷り難きものぢや。これでは城々に落城も致すまい。」

彼は又念いで西國一帶に重鎭を撥すべく兵糧をたてることにした。

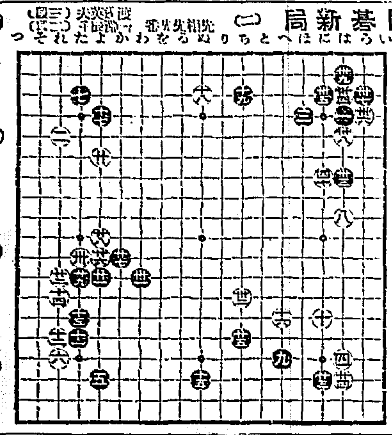
この結果を見て、江戸表においても大いに評定が變つて來た。ための幕府はだん〳〵に傷り難き征服欲と代つて來たのである。

京染なれば京屋へ

旭屋旅館 電話二一五一番

圍碁新局 (二)

先相先 [illegible]



[illegible]

出版界

天地眼師退城

[illegible]

今日の新刊 (五日) (便利鮮閱覽)

邦文の部 [illegible]

讀者らん

[illegible]

喜樂館

日活 [illegible]

ガウチヨ 九卷

沙漠に陽は落ちて 六卷

中央館

可愛想な大九郎 全七卷

雪の夜話

大正館

人形武士 八卷

陸の王者 拾卷

京龍館

千兩箱と女 全七卷

殺陣往來 全七卷

東亞俱樂部

勞力富五郎 九卷

サンライズ 十二卷

化孵工人 ヒヨコ。 釜山鎭驛前 植村種禽場 電話二四四九

御指定 赤十字病院 鐵道病院 江頭眼科 金井眼科 大學堂眼鏡店 京城府本町二丁目

藥局に等しき責任を持つ弊店を御信頼御用命の程偏に願上ます

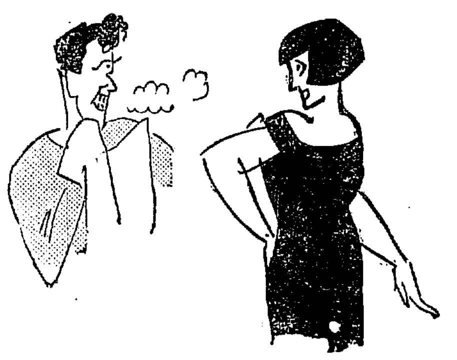
株式會社 安田銀行京城支店 資本金 壹億五千萬圓 京城府本町一丁目

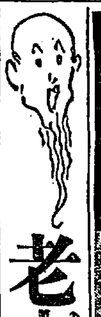
京城旭町二丁目八番地 瀨戸皮膚科外科醫院 電話本局二四九八番

ハバコのみの 齒磨カモス

先づあなたの歯をスモカで洗滌なさい 夫れはいや他の容姿を批判なさる上に必要な資格です

煙草配給販賣所 定價十五錢





老衰來る! 四十以上の人用意せよトツカピン

天下一品 萬 キッコーマン醤油・ホマレ味噌・キッコーリウ醤油 野田醤油株式會社朝鮮支店

最上醤油 龍

溫泉旅館 荒井旅館

御諸官衙指定 荒井旅館

ノーシン!ノーシン!頭痛にノーシン

資本金參千萬圓 株式會社 朝鮮殖産銀行

支店及派出所

殖産積金

感冒をひいたら ○ミツワ解熱錠 適應症 感冒、頭痛、齒痛、急性・慢性關節レウマチス、筋肉レウマチス、種々の神經痛、肩のコリ 以上諸病に因る發熱

處方を明記せる本邦唯一の○ミツワ家庭藥卅二方の内

製劑監督 藥學博士 藥學士 小平 勳氏

著名の藥店にあり、最寄に無き時は本舗より發送 ○ミツワ石鹼本舖 東京 丸見屋商店

解熱 セキドメ

咳嗽がでたら ○ミツワ鎭咳錠 適應症 乾性及濕性の咽喉加答兒、氣管支加答兒、喘息、百日咳、肺結核等總べて呼吸器病の咳嗽並に喀痰

家庭治療法

仁川出帆

[illegible]

大阪商船會社

[illegible]

辰馬汽船仁川出帆

協同海運會社

朝日組回漕部

高杉回漕部

嶋谷汽船仁川出帆

仁川汽船出帆

朝鮮郵船 博多航路

仁川汽船株式會社

朝鮮汽船出帆

日本郵船出帆

[illegible]